第14回
多摩大学AL発表祭
レジュメ集

開催日

2022年12月10日（土）

午前の部　10:00～12:05
午後の部　14:00～16:05

会場

多摩大学　多摩キャンパス

会場　001教室・101教室

参加校

多摩大学
帝塚山大学
東京経済大学
多摩大学目黒中学高等学校
多摩大学附属聖ヶ丘中学高等学校

TAMA UNIVERSITY
多摩大学

第 14 回 多摩大学アクティブ・ラーニング発表祭 レジュメ集

目　　次

プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

2022 多摩大学 AL 発表祭配置図・・・・・・ 2

会場座席表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

＜午前の部＞

001 教室・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

101 教室・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

＜午後の部＞

001 教室・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33

101 教室・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44

アンケートご協力のお願い・・・・・・・・・ 55

スクールバスのご案内・・・・・・・・・・・ 56

12月10日(土)開催
2022年度　多摩大学AL発表祭　プログラム
※2部制(午前、午後)

※各発表の所要時間は、発表：10分、質疑応答7分、入替・準備および除菌等：3分といたします。

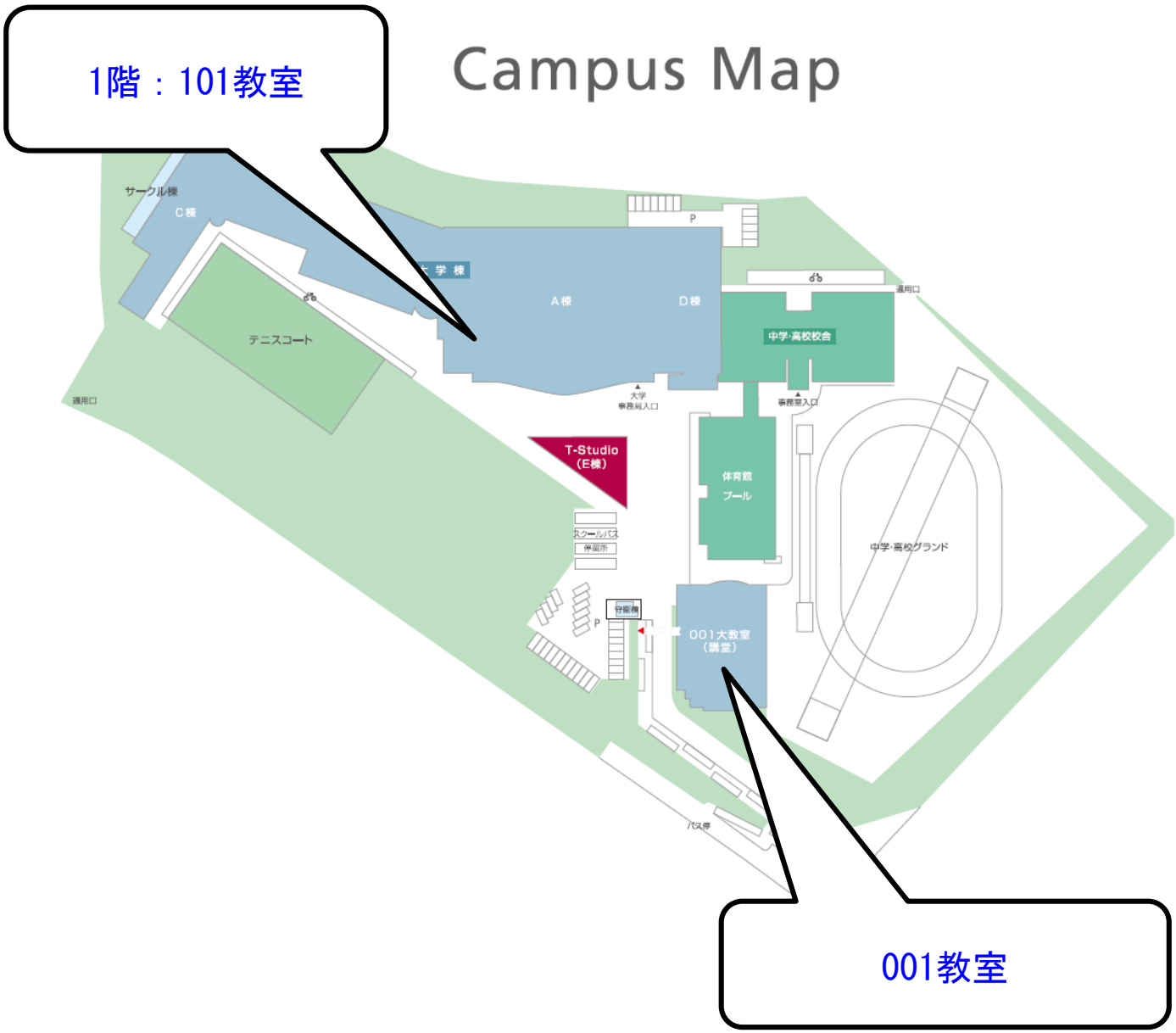
午前の部

会場	001教室(定員：632名)			101教室(定員：215名)		
司会・補佐	(司会)高橋　(補佐)樋笠			(司会)落合　(補佐)小西		
時刻	資料番号	発表タイトル	発表者	資料番号	発表タイトル	発表者
9:00～10:00	教室移動					
10:00～10:15	開会式・大学紹介 多摩大学アクティブ・ラーニングセンター長　良峯　徳和					
10:15～10:35	A-1	工作機械商社との産学連携！ 中小企業の動画作成プロジェクト	長島ゼミ	B-1	海外投資から見る日本の立場	水盛ゼミ
10:35～10:55	A-2	教育におけるDX	インターゼミ DX班	B-2	2022年度　プログラミングSGを通して学んだこと	目黒高校 プログラミングSG
10:55～11:05	休憩(10分)					
11:05～11:25	A-3	大学生の考える熱い！業界	グローバルスタディーズ学部 渡邊ゼミ	B-3	「Z世代」から見たZ世代研究	インターゼミ サービスエンターテイメント班
11:25～11:45	A-4	Reat～ロスを利益に～	目黒高校 起業体験SG　①	B-4	東経大・小木ゼミによる企業とのコラボ活動 ～国分寺物語、TFT、こんなお菓子あったらいいなPJ、こんなコスメあったらいいなPJ、知財活用スチューデントアワード2022～	東京経済大学 小木ゼミ
11:45～12:05	A-5	「多摩地域優良企業取材レポート2022」から学んだこと	AL「多摩ブルー・グリーン倶楽部」	B-5	新時代	目黒高校 投資戦略SG

午後の部

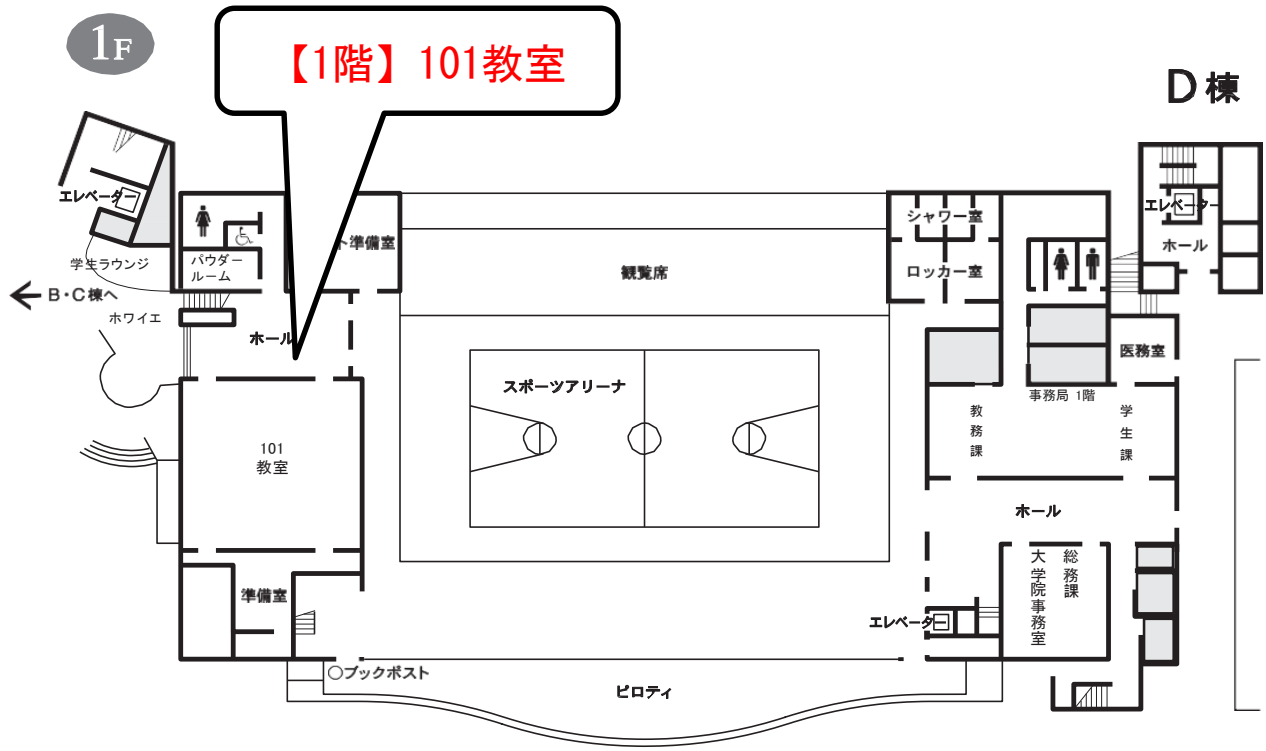
会場	001教室(定員：632名)			101教室(定員：215名)		
司会・補佐	(司会)中村(そ)　(補佐)菅沼			(司会)小西　(補佐)落合		
時刻	資料番号	発表タイトル	発表者	資料番号	発表タイトル	発表者
13:00～14:00	教室移動					
14:00～14:15	開会式・大学紹介 多摩大学アクティブ・ラーニングセンター長　良峯　徳和					
14:15～14:35	C-1	自動運転の現状と課題	樋笠ゼミ	D-1	多世代交流八王子駅前サロンプロジェクト2022の実践報告(大学コンソーシアム八王子令和4年度「学生企画事業補助金」対象事業)	梅澤ホームゼミナール
14:35～14:55	C-2	タイ・台湾・シンガポールとの異文化交流会を経験して思うこと	目黒高校 異文化交流SG	D-2	「子どもたちの心の健康をサポートする～心理教育アプローチの活用～」	帝塚山大学 心理学部(中地ゼミ・山口ゼミ)・奈良の未来事業プロジェクト
14:55～15:05	休憩(10分)					
15:05～15:25	C-3	ひだがしの市場調査－アンケートとインタビューをもとにした提言	帝塚山大学 経済経営学部「特殊講義(地域アクティブラーニング)」	D-3	Fit You	目黒高校 起業体験SG　②
15:25～15:45	C-4	華人華僑とモンゴル帝国史	インターゼミ アジアダイナミズム班	D-4	多摩圏の防災対策について－現状と今後の展望－	インターゼミ 多摩学班
15:45～16:05	C-5	新・藤沢	グローバルスタディーズ学部 安田ゼミ	D-5	聖っ子プロジェクトからの発表	聖ヶ丘高校 聖っ子プロジェクト

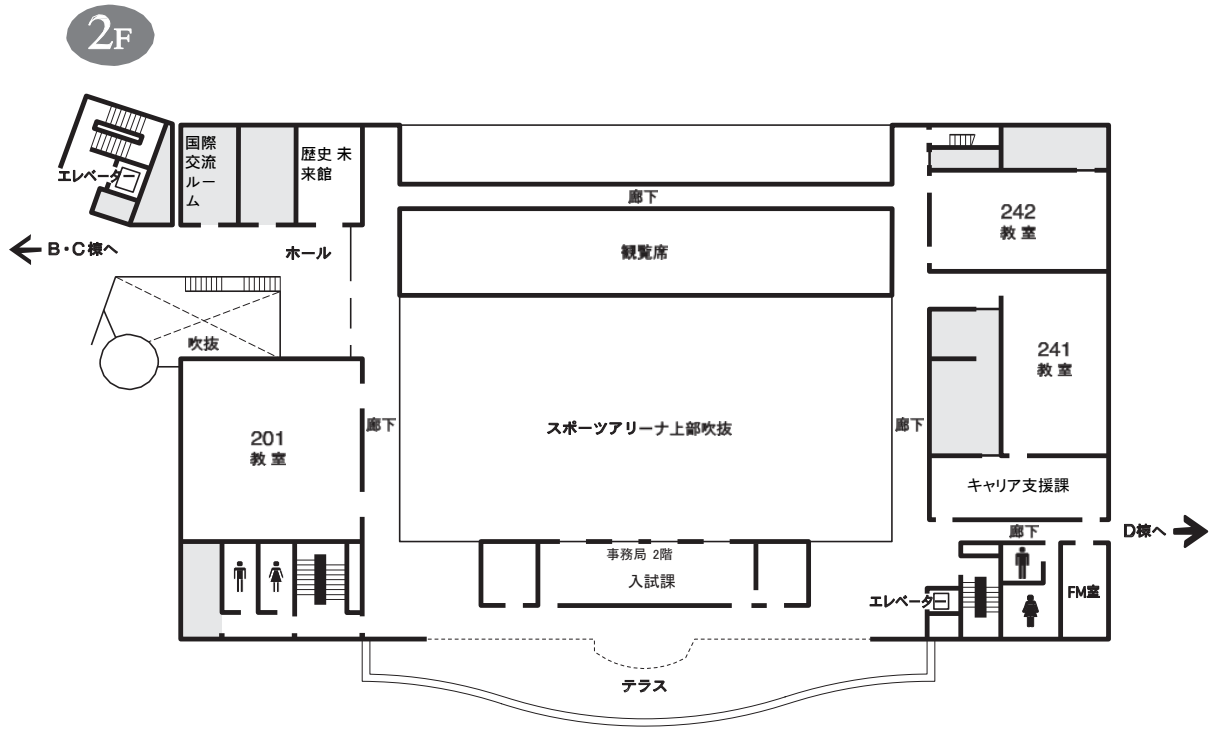
第14回　2022年度多摩大学AL発表祭配置図(1/4)



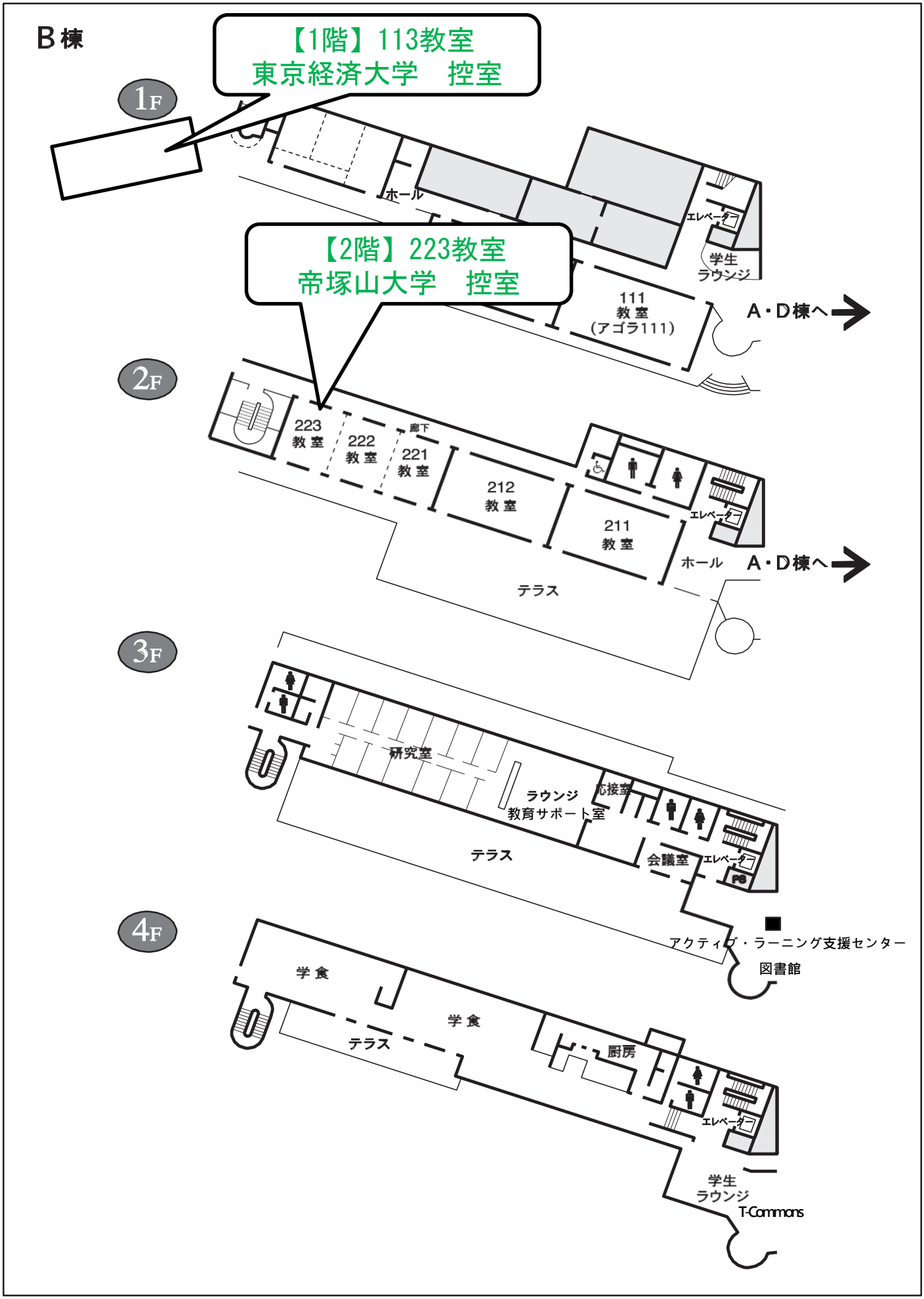
第14回　2022年度多摩大学AL発表祭配置図(2/4)

A・D 棟

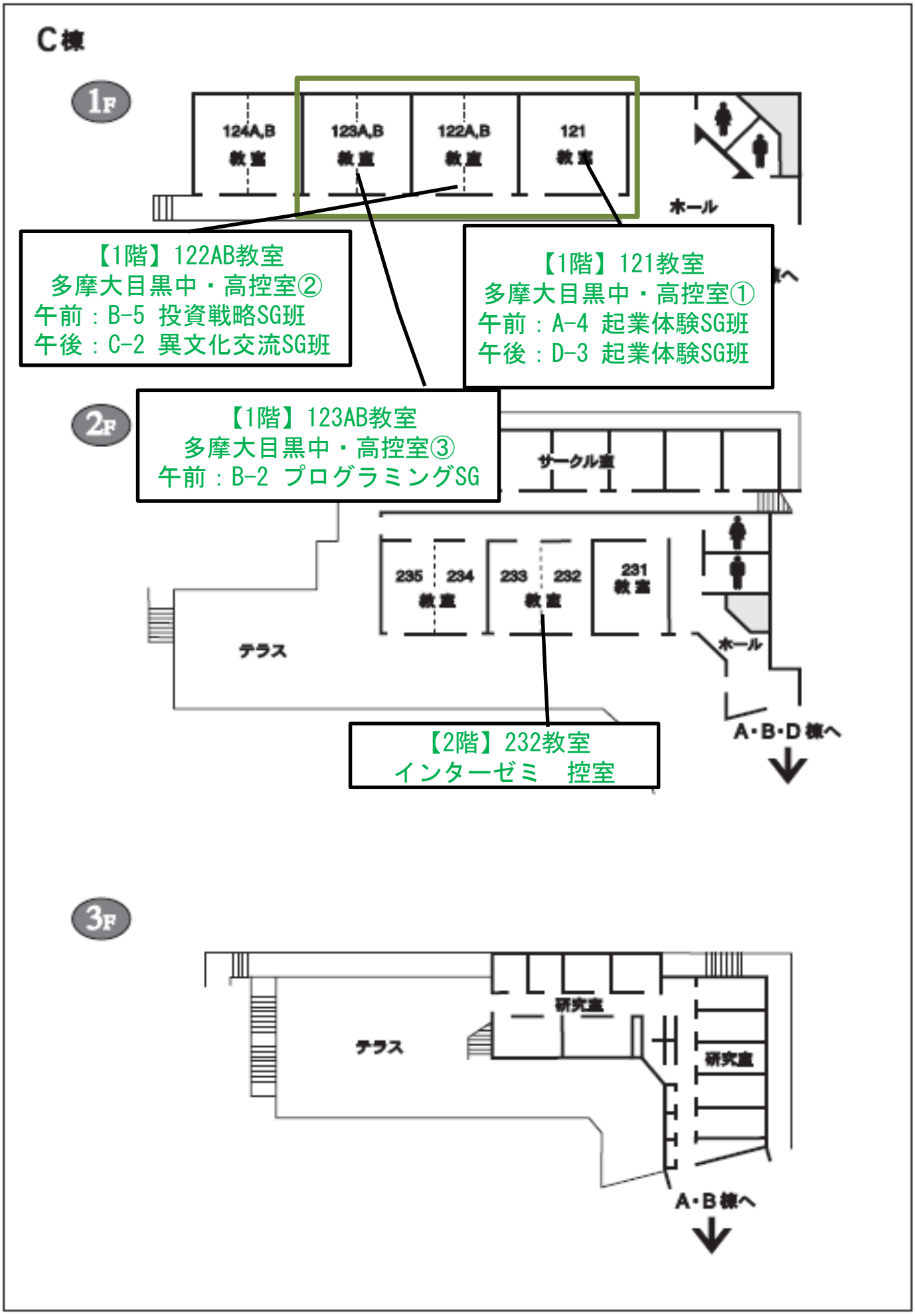




第14回　2022年度多摩大学AL発表祭配置図(3/4)



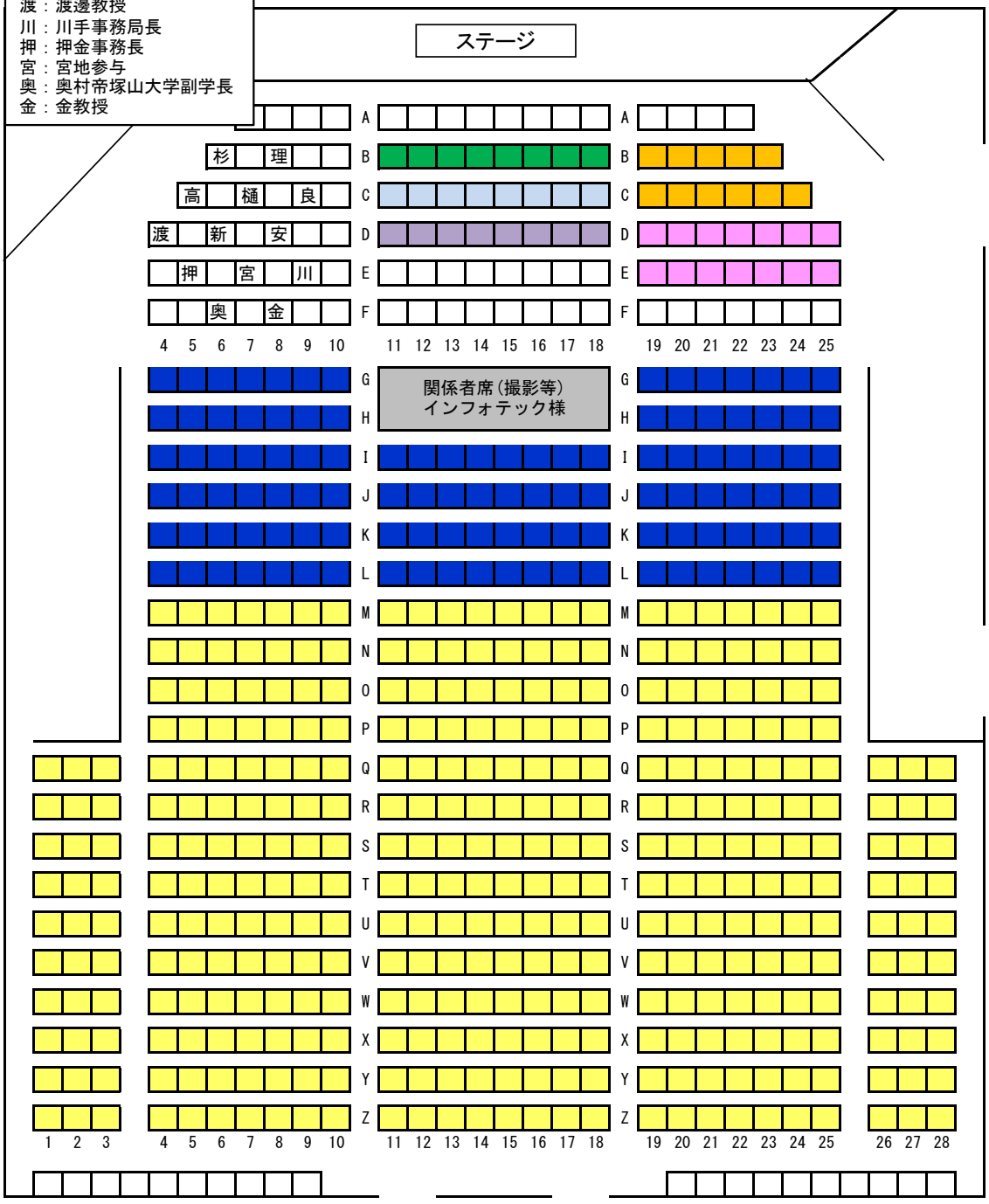
第14回　2022年度多摩大学AL発表祭配置図(4/4)



2022年12月10日開催
「第14回　2022年度多摩大学AL発表祭」
【001教室】座席表（午前）

多摩大学多摩キャンパス001教室

凡例
理：田村理事長
杉：杉田副学長
良：良峯ALセンター長
樋：樋笠専任講師
高：高橋准教授
安：安田副学長
新：新見学部長
渡：渡邊教授
川：川手事務局長
押：押金事務長
宮：宮地参与
奥：奥村帝塚山大学副学長
金：金教授

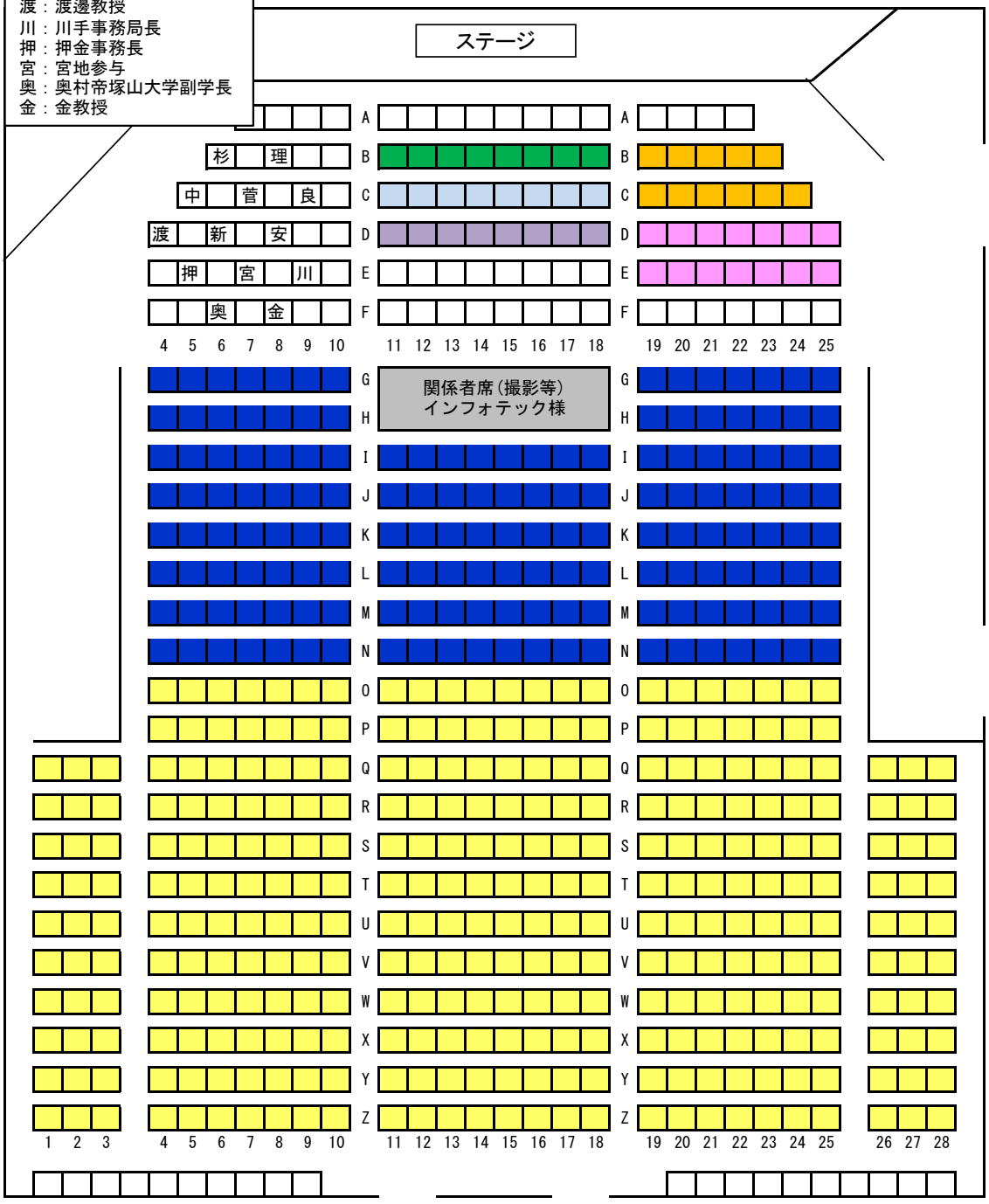


凡例
：多摩大学目黒中学・高等学校生徒(2クラス)
：多摩大学目黒中学・高等学校　発表者（A-4）
：SGS　渡邊ゼミ　発表者（A-3）
：長島ゼミ　発表者（A-1）
：AL「多摩ブルー・グリーン倶楽部」発表者（A-5）
：インターゼミ　DX班　発表者（A-2）
：聴衆席

2022年12月10日開催
「第14回　2022年度多摩大学AL発表祭」
【001教室】座席表（午後）

多摩大学多摩キャンパス001教室

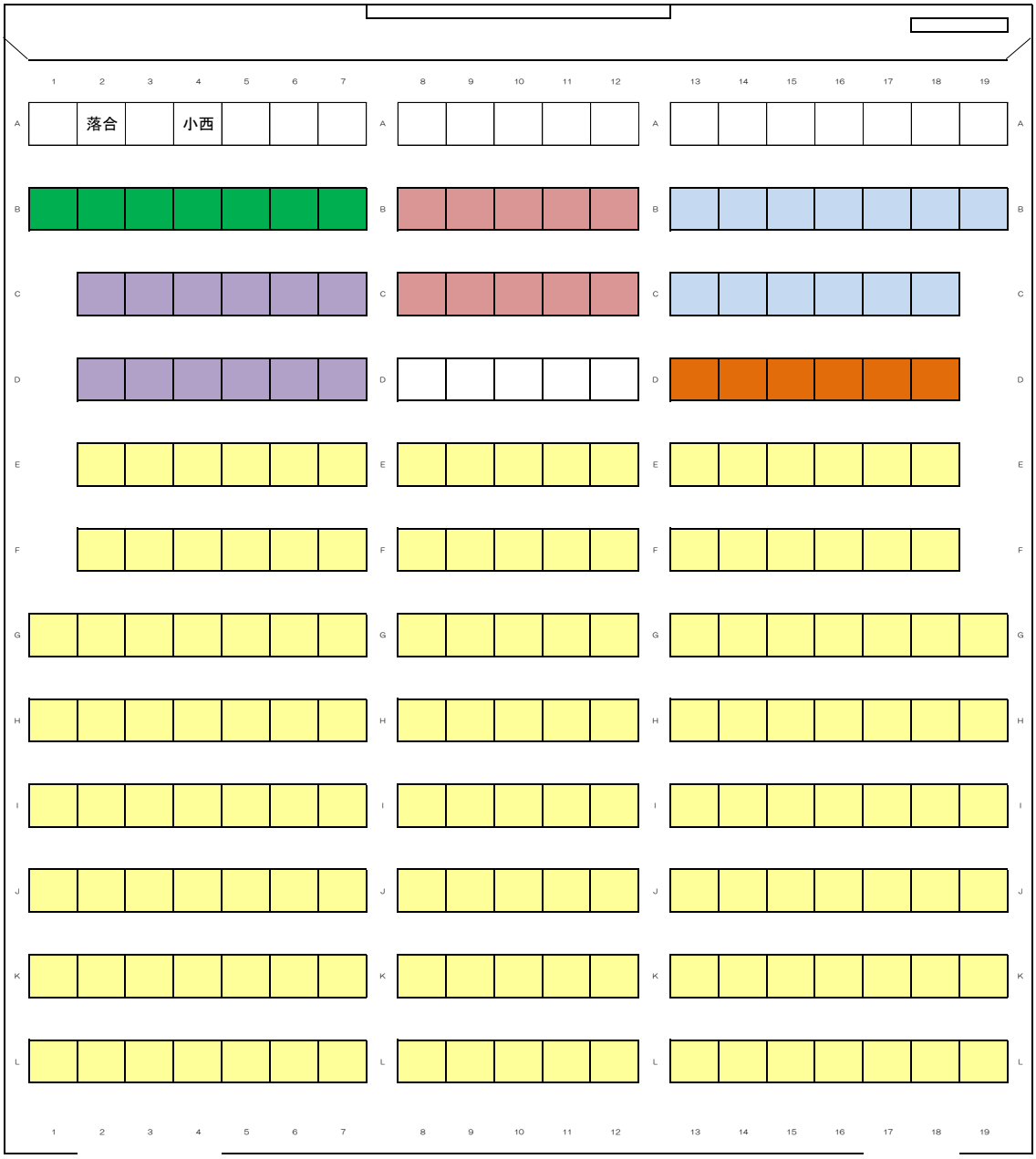
凡例
理：田村理事長
杉：杉田副学長
良：良峯ALセンター長
樋：樋笠専任講師
高：高橋准教授
安：安田副学長
新：新見学部長
渡：渡邊教授
川：川手事務局長
押：押金事務長
宮：宮地参与
奥：奥村帝塚山大学副学長
金：金教授



凡例
：多摩大学目黒中学・高等学校生徒(3クラス)
：多摩大学目黒中学・高等学校　発表者（C-2）
：帝塚山大学　経済経営学部　発表者（C-3）
：SGS　安田ゼミ　発表者（C-5）
：樋笠ゼミ（C-1）
：インターゼミ　アジアダイナムズム班　発表者（C-4）
：聴衆席

2022年12月10日開催
「第14回　2022年度多摩大学AL発表祭」
【101教室】座席表（午前）

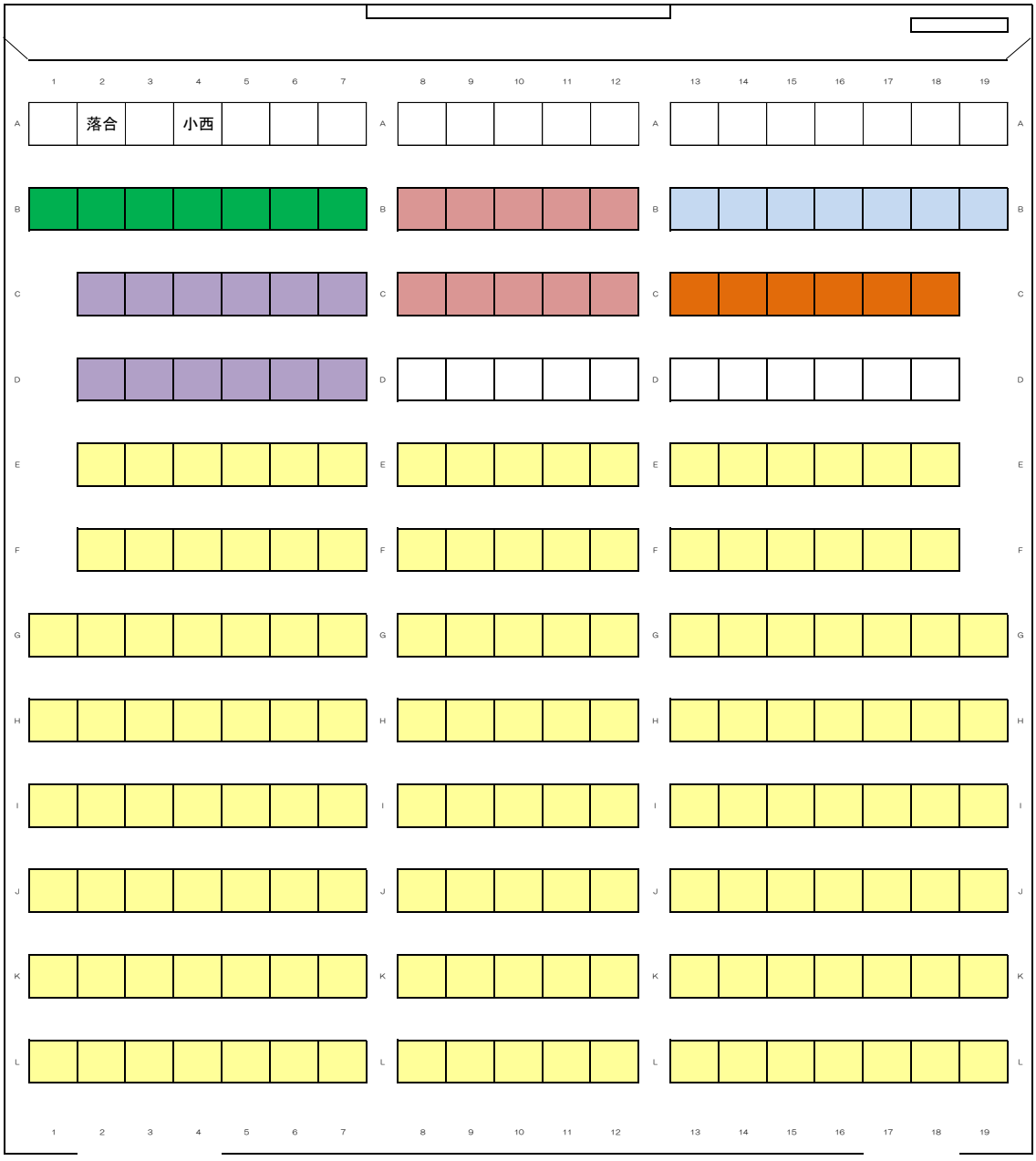
多摩大学多摩キャンパス101教室



凡例
：東京経済大学　小木ゼミ　発表者（B-4）
：水盛ゼミ　発表者（B-1）
：目黒高校　プログラミングSG　発表者（B-2）
：目黒高校　投資戦略SG　発表者（B-5）
：インターゼミ　サービスエンターテイメント班　発表者（B-3）
：聴衆席

2022年12月10日開催
「第14回　2022年度多摩大学AL発表祭」
【101教室】座席表（午後）

多摩大学多摩キャンパス101教室



凡例	
	：帝塚山大学　心理学部　発表者（D-2）
	：梅澤ゼミ　発表者（D-1）
	：目黒高校　起業体験SG②　発表者（D-3）
	：聖ヶ丘高校　聖っ子プロジェクト　発表者（D-5）
	：インターゼミ　多摩学班　発表者（D-4）
	：聴衆席

午前の部
001教室
レジュメ

工作機械商社との産学連携

中小企業の動画作成プロジェクト

2022 年 12 月 10 日

ながしまゼミ：石川光一・加川陽空・趙彦明

1.本活動の概要

1-1.実施背景

テクトレージがお客様である企業と接する際に、課題として「人材難」を挙げる企業が多かった。そこで、人材難（新卒）の課題解決に向け、大学と共同研究を行ってみてはどうかという考えから、ながしまゼミへ依頼があった。

その後、学生からもう少しターゲットに寄り添ったコンテンツを作ろうとテクトレージへ企画・提案を行い、本活動が始まった。

1-2.活動内容

私たちは、人材難（新卒）の解決に向けて、「就活生に向けた企業のランキング動画」の作成及び発信を行っている。

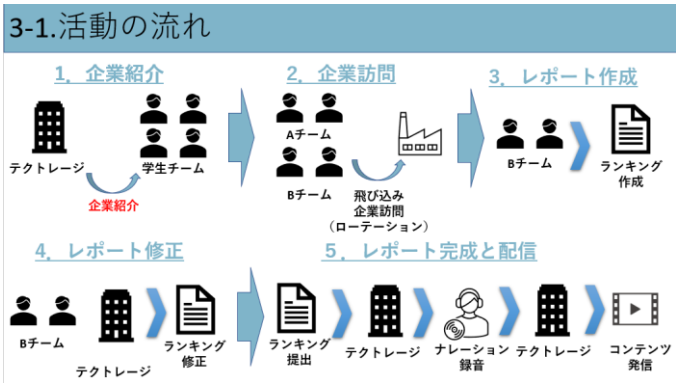


図１：活動の流れ

図１のように、テクトレージから企業の紹介を受け、学生主体で企業訪問やランキング動画を作成。ランキングの調整などテクトレージと協同して活動を行っている。

1-3.活動目的

本活動を通し、就活生に対して不人気企業の魅力を発信し、不人気業種に興味を持ってもらうことを目的に活動を行っている。就活生に不人気業種に興味を持ってもらうために「学生目線」に重点を置いてコンテンツ作りを行っていこうと考えている。

2.本活動の学び

・企業の内側を知る

→本活動では、「企業の内側を見る機会が」非常に多くある。そのため、普通は学生が見られないような企業の側面を多く見ることができる。これにより、魅力的な企業とは何か、自分が就職先に求める魅力は何かといったことを考える上での貴重な経験を得ることができる。

・チームとして活動する

→ゼロから企画を考える際に一人でできることは限られてくる。しかし、チームメンバーがいたからこそ、現在のプロジェクト形態になっているという点から、チームで活動するということができることを増やす重要な点であると気づくことができた。

・「報連相」を的確かつ迅速に行う

→報・連・相を迅速かつ的確に行うことで、トラブルを防ぐことや円滑な活動につながるということを経験として学べた。報連相は実際に経験することでしか重要さやが分からないので、この先どのような取り組みでもこの経験を活かせると思う。

3.さいごに

下記にある QR コードから、本活動で作成した動画をご覧いただけるようになっています。皆様にとってもあまり知らない企業を知ることのできる良い機会だと思いますので、是非、ご覧いただければ幸いです。

石山ネジ株式会社　　有限会社早川製作所

4.協同企業

社名　　：株式会社テクトレージ

所在地　：〒222-0036　神奈川県横浜市港北区小机町 1521-5

代表者　：代表取締役　林　充

事業概要：・情報共有型オンラインストレージサービス

【ナレッジホルダー】の開発、販売

・各種工作機械の販売　etc.

会社 HP：https://www.techtrage.co.jp/

以上

インターゼミDX班 2022 AL祭

教育におけるDX

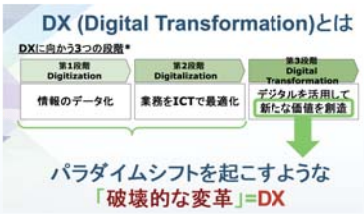
教員：樋笠・千ヶ崎・山田
院生：細井・及川・東海林・冨樫・数又
学部生：大髙・藤田・寺垣・藤原・長田・山田・井上・池田・堀井・米澤

研究発表目次

1.DXとは
2.教育DX研究
3.人の意識研究
4.GIGAスクール研究
5. オンライン授業

1. DXとは

「アナログだったものがデジタルに置き換わったというだけではDXではない」
結論：DXとは、デジタルを活用して新たな価値を創造すること



2.教育DX研究

【研究目的】**まだ、誰も見たことのない教育　～実現するためのDX推進～**

【研究内容】
①「教育DX」の言葉の定義を考えてみる。
② 定義から3つの柱を立て、現状分析とその課題について考える。
＜3つの柱＞　・教育行政の改革　・教員の働き方改革　・授業内容の改革
③3つの柱「教育行政の改革、教員の働き方改革、授業内容の改革」を軸に、「まだ、誰も見たことのない教育」に向けたDXを考える。

【定義（案）】
教育機関が子どもたちの暮らす社会の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、これまで育んできた教育理念と融合しつつ、社会のニーズを基に、学校環境や学校文化、授業方法や学校運営モデルを変革する。ひとりひとりの個性を最大限に引き伸ばして、多様性を受容し、国家の繁栄のために貢献できる人格を形成することを目指す.

【10年後の教育（予想）】
・インフラ整備については行政主導で一定のレベルが全国に行き渡る、地域格差が無くなる。
・データとデジタルを活用し、教員の働き方改革が進展、教員の仕事のメインが「子どもの教育」という基本に戻りつつある。
・21世紀の教育のあり方について議論が深まり、多様性についての理解が深まるが、授業内容の根本の変革までは至らず。

- **教育行政の改革**
- **教員の働き方改革**
- **授業内容の改革**

2.1 教育行政の改革

実情
文部科学省の目標は、令和２年に国公・私立の小中学校に対して「一人一台端末を実現」することであったが、令和3年10月末時点で国公立小中学校で96.5％の配布を達成した。

課題（行政が手当てするべき項目だと考えたもの）
- 自治体によって教育施設内に提供するネットワーク環境やアプリケーションなどに違いがある
- 学校によって端末の操作の習熟や活用の用途および頻度は様々である
- コロナ禍によってリモート（家庭）学習の需要が急増したことに伴い、自宅でのインターネット環境の差が、教育の格差になっている。

↓そこで以下の施策をするべきだと考える
- 自治体の予算の違いでICT環境に地域格差が生じない様に国による支援が必要。
- 端末の最低限の操作や活用用途及び頻度について学年ごとの水準を明確にし、DX化の底上げをはかる。
- 国が可搬型通信機器を学校に一定数提供する

2.2 教員の働き方改革

実情
・2019年1月に文部科学省が公立学校教員の勤務時間の上限に関するガイドラインを定めた（民間企業と同じように、時間外勤務の上限を月45時間、年間360時間と明記）
・教員の働く時間が「在校等時間」として記録されることになった

課題
・時間外勤務を上限内に収めるために業務の明確化、適正化が必要
・ガイドラインに法的拘束力がない
・教員の人手不足　※教員の増員はまだ決まっていない

ICT機器を活用した働き方改革　（岐阜県岐阜市岐阜中央中学校）
・会議資料のペーパーレス
・アンケートは紙ではなくFormsを使ってデータを自動的に集計
・タブレット上で連絡事項を確認

2.3 授業内容の改革

実情
GIGAスクール構想により一人一台端末を使っての教育を実施

課題
・端末を活用しきれていない
・端末導入による授業への変化に教員が対応していく必要がある
　→ デジタル化した場合の機器とコミュニケーションスキルの習得が必要
・**受験の制度が変わらない限り授業内容の大きな変革は難しい**

理想
・学んだことを発信する力をデジタル技術を用いて補うシステムがあれば良い
・偏差値を用いた教育は全体の底上げには良いが、その後の個性を伸ばすのに弱い
　→個性を伸ばせる教育作りにDXがきっかけとなれば良い

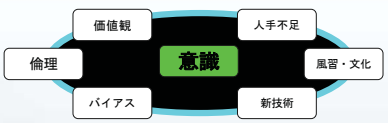
3.人の意識研究　問題意識

【研究目的】

日本では盛んにDX化が推進されているが、諸外国に比べ一向に進んでいない

遅れている原因として変革を受け入れる側の**「意識」**に問題があると考える。
政府・官公庁がどれだけ教育DXを推進しても、「人」の意識が変わらなければ実質的な「教育の変革」は教育現場で起こらないのではないか。
技術・制度の前にまずは、人間としての思考・価値観に着目、関係者の声を聞くことにより教育DXやその過渡期にあるGIGAスクールに対する意識の問題を把握する。

【研究内容】



3.人の意識研究　分析

【 現時点の分析・考察・課題 】

小学校が変革を起こしても社会の仕組みが変わらないとダメ

・見ているものが違うのを統一する
・上に立つ先生たちの考え、姿勢
・感じて言語化する/できない
・人が感じていること

→ 言葉にする前を「意識」

座って授業を受ける子がいなかった
目的：当たり前の授業をできるようにしたい
手段：子供たちにひとり1台の端末導入、ICTの活用
狙い：子供が好きなタブレット端末を使うことで子供たちが興味が持てる楽しい授業になるのでは？
結果：目指している教育以上のものができた

→ これをDXというのでは

4.GIGAスクール研究

【研究目的】

・「GIGAスクール構想」は、良いこと尽くめなのだろうか？
　問題点はないのか？

・この着想から、「GIGAスクール構想」の推進によって生じていると考えられる格差などの問題点や課題を調査・把握する

【研究内容】

- 格差の問題 -
市区町村の教育格差
自治体内格差
学校内格差…

- 技術面の課題 -
セキュリティー
Wi-Fi環境

- 端末の活用 -
タブレット端末
配布後の管理・維持

質の高い学びの
提供の難しさ

より良い学びの提供
課題を解決する必要がある！

4.1 八王子市立A小学校（2022.6.20）

ICTを活用した授業によって・・・

・教科書以外で得る学び・知識が得られる
・言葉の表現力の向上(低学年カイコの研究)
→紙で描いていたものを効率化し気づきを重視
・学習を一方的に受ける時代から、児童自ら授業を創る時代に
「ICTは自主性・自立性を育てる手段」
・良質な課題を与える必要性
・自分たちで考える力を育てる

問題点

・中学校ではICT教育があまり活用されていない
・"中途半端なデジタル"になってしまう
　└お金が足りない・・・
・著作権問題
・活用の格差が生じている→カリキュラム(土台の必要性)

◎ あくまでもICT導入は手段であり目的ではない！！！

4.2 仙台市立B中学校（2022.7.14）

・全国一斉にGIGAスクール構想がスタートしたが、
仙台市内の小中約200校におけるICT教育の浸透には差が有る
→ B中学校では、ジョージア州との英語授業、フィリピンとの課外活動を実施

・生徒はタブレットを毎日持ち帰り、自分のペースで自宅で使用している様子。保護者から特に意見は出ていない。
教員側のパソコン操作、パソコンを活用した授業の実現が課題

・国の財源でICT教育を開始したが、機器更新時の財源が不透明
→ 将来的な財源における地域格差の懸念もあると課題認識

・ICT教育の必要性は理解しつつも、生徒が「知識、体力、心」
→ バランス良く養うことも大切と考えている！（校長談）

4.3 C市教育委員会（2022.10.18）

・C市ではいじめ防止対策、不登校の対策等と共にICT教育の推進に力を入れている
・当初の令和5年度目標から2年度中の整備に変更され➡令和2年度末に整備完了
・C市における１人１台端末の１日の活用目標は、小学校低学年で１～３回、中学年で２～３回、高学年で３回以上、中学校以上で３回以上であり、令和３年度末においては約８割の学校が目標達成。
・先生への支援体制は大切。学校間の差をなくすため、学校間の研修を行う。
・校長への研修を行う。
・あくまでもICT教育は手段である！➡効果的に使うこと
・地域の特色を教育に活かしたい！

4.4 考察

(1)地域間格差について
機器や環境面での格差は確認できなかった
活用・運営する「人」の面で格差が生じている

(2)人的格差について
教育人材の不足に対する焦燥感を感じた
若手と同様に使えるように研修を組む必要があるのではないか

(3)これからの教育について
GIGAスクール構想の実施により
「どこでも誰でも教育を受けられる環境」が広がっている。
個に応じた教育が発展していると感じた。

5.『オンライン脳』の分析

オンラインによるコミュニケーションの問題点について、実験や実体験に基づき分析してまとめている本。

授業のオンライン化が急速に進んでいったが…

・スマホやパソコンに浸かっている私たちは無意識に「スイッチング」を行い、集中力を低下させている。
➡「スイッチング」は何かに集中している時に妨害が入り別のことをやり始めること。

・オンラインによるコミュニケーションは共感が得ることが出来ない
➡共感が出来なければコミュニケーションをとっていないことと同義

結論：使い方次第で良し悪しが変わる

5.1 オンライン授業のメリット

学修環境

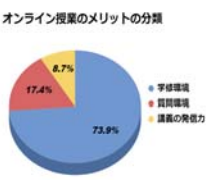
・画面共有で授業資料を魅せることが出来るため、
座席の違いで資料の見やすさが変わることがない
・先生が操作している内容・画面を見ることが出来るため、説明が分かりやすい
→学生にとって授業が受けやすい環境

講義の発信力

・マスクをつける必要がないから表情を読み取りやすい
→学生の反応を見ながら授業できる

質問環境

・チャットを活用して、授業の進行を止めることなくリアルタイムで質問を送ることが出来る。
→質問する際の利便性が高い



学生アンケートでは、「内面的なメリット」は1つも挙がらなかった

5.2 オンライン授業のデメリット

学習環境

・ネット回線がつながらないなど本来起きる事のないトラブルが頻繁に起きる可能性がある
→トラブルが起きる度に集中力が切れる事に不満を感じる

講義の発信力

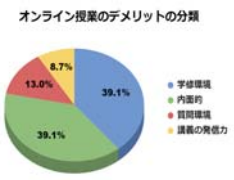
・画面を通すことで表情がはっきりしない
→学生教師共に授業に対する熱量を共有できにくい

内面的

・集中力やモチベーションが続かない
→自分自身の授業に対する意識の低下

質問環境

・周りに人がいない
→質問をする際の利便性が低い



メリットにはなかった内面的な影響が、デメリットには多く見受けられた

熱い業界は
どこなんだいっ!!

グローバルスタディーズ学部　渡邊ゼミ
山田杏・大島ももな・八木橋伊作

熱いとは・・・

年収が高いこと!!

目次

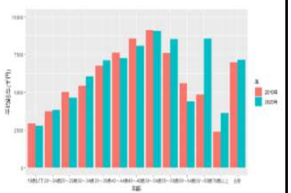
①今も昔も熱い業界
②今後、熱い業界
③気をつけろ！寒い業界
④コラム
⑤まとめ
⑥補足＆参考文献

①昔も今も熱い業界

電気・ガス・熱供給・水道業

2010年・2020年共に
高い数値が出ている

インフラ業の中には
寡占企業が多くあり
利潤を確保できる
おいしさがある。



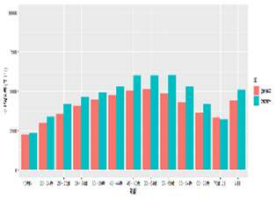
電気・ガス・熱供給・水道業の
2010年と2020年の平均給与

②今後、熱い業界

建設業

2010年から2020年にかけ
平均給与の伸び幅が
12業界の中でトップ

※複合サービス業も
並んで伸びが良かった



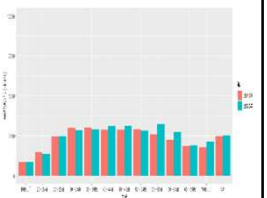
建設業の
2010年と2020年の平均給与

③気をつけろ！寒い業界

宿泊サービス業

現状として、
給料があまり高くなく
平均300万円台である。

2010年と2020年では、
給与が下がっている
年齢層が多くみられる。



宿泊サービス業
2010年と2020年の平均給与

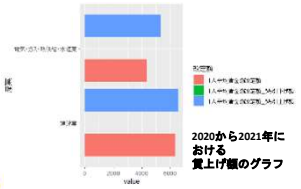
賃上げ額　熱い業界編

電気・ガス・熱供給・水道業

→約5000円UP！

建設業

→約6000円UP！



2020から2021年における賃上げ額のグラフ

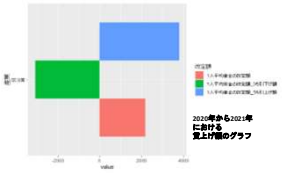
賃上げ額　寒い業界編

宿泊サービス業

→2000円以上のマイナス

ここまでマイナスが大きい業界はない

インバウンドが賃上げに大きく貢献することは期待できないだろう。



2020年から2021年における賃上げ額のグラフ

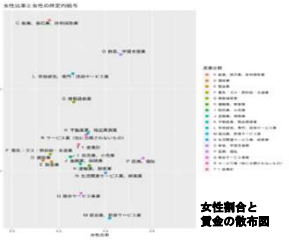
コラム　女性に熱い⁉

～業界ごとの女性割合と賃金の相関～

女性の割合と給料の高低は一致しないことが分かった

教育に関する業界は割合も給料も低くない傾向が見られた。

産後も復帰しやすい環境があることが考えられそうだ



女性割合と賃金の散布図

まとめ

・寡占は利益が上がりやすく、給料が上がる

・人手不足な業界は給料が上がる傾向がある

・労働集約型ビジネスは賃金が安い傾向がある

・女性の割合と賃金の高さは相関がない

補足

グラフ作成は、

会社規模：100～999人（中小企業）で行いました。

＜参考文献＞

・民間給与実態統計調査
・賃金構造基本統計調査
・賃金引上げ等の実態に関する調査

ご清聴ありがとうございました

Reat～ロスを利益に～

多摩大学目黒高等学校　企業体験 SG
2年1組　柏﨑遥陽/穂谷律樹

1. ビジネスプランの概要
2. ビジネスプランを思いついたキッカケ・目的
3. ビジネスプランの内容
4. 顧客のメリット
5. 調査

1. ビジネスプランの概要

食品店で、閉店一時間前に売れ残っている商品を Reat アプリ上に掲載する。掲載方法は、Reat 独自のバーコードをスキャンすることにより完了する。Reat を活用し、廃棄食品を減らし環境問題への意識向上を目指す。

2. ビジネスプランを思いついたキッカケ・目的

【1】 キッカケ

両親の友人が経営しているパン屋に行った際、その日に売れ残った商品が衛生上の観点から廃棄されてしまうことを知り、改めて「食品ロス」に向き合った。食品ロスの調査を進めていくうちに、多くの食品店がこのような状況に陥っていることが分かったので、このような状況を少しでも軽減できるビジネスプランを提案したいと考えた。

【2】 目的

通常ならばその日に廃棄されるはずの、売れ残った商品の情報を消費者に知らせることで、日常的にフードロス削減に貢献できる。また、本来ならば入ることなかったお店に足を運ぶなど、Reat を使うことで新しい日常を得ることができる。さらに、地域の経済的な貢献につながり、地域全体を活性化させる。

3. ビジネスプランの内容

【1】商品・サービスの内容

＜1＞　食料品店（スーパーマーケットやパンや、精肉店や鮮魚店など）で、当日が消費期限であるものに Reat 独自のバーコードを貼り付ける。それを閉店 1 時間前にバーコードで読み取ることにより Reat アプリ内に掲載する。

＜2＞　Reat は、バーコード販売、アプリ管理を行う。

＜3＞　掲載されると、アプリ上にあるマップ内にお店のアイコンが表示される。それを押すことで売れ残っている商品を閲覧することができる。

＜4＞　売上は各店舗からのシステム利用料　売り上げの 10%と月額固定費

【2】既存の商品サービスとの違い、セールスポイント

＜1＞ Reat としての新たな店舗を持つわけではないので、安価で立ち上げることができ、事業拡大もしやすい。

＜2＞ ユーザーは自分の手に入れたい商品を安く買うことができ、何より環境問題への取り組みに積極的に参画することができる。お店側も、本来ならば捨ててしまうはずだった商品を利益に変えることができる。さらに、環境問題に配慮した店であることを認識させることもできる。

＜3＞ 目当ての商品が既に売り切れてしまっていた場合や、さらに安く買いたいと思ったユーザーは、その商品を求めていつも行かないスーパーマーケットなどに足を運ぶ可能性が高い。また、レシピアプリやクッキングアプリと連携することで、レシピを検索したときにユーザーがいる場所の近くの様々な食料品店で最安値で材料をチョイスするなどの方法により、地域を丸ごと活性化することが可能になるという街単位での経済効果を期待することができる。

＜4＞ アプリ内課金機能でユーザーは近所の食料品店を登録することができる。その食料品店が Reat に売れ残った商品を掲載すると通知が来るようになり、他のユーザーよりも先に商品を買うことができる。これは月額 300 円とする。

＜5＞ 3 年目からはサービスを拡大。閉店後にも、売れ残っている商品を店頭に設置した冷蔵ロッカーで受け取ることが出来るようにする。アプリに表示するバーコードで、ロッカーが開くユーザーは仕事などで遅くなっても買うことができる。食料品店は閉店後にも売れ残りを得ることができる。また閉店 1 時間前の時間帯に Reat ユーザーで混雑することを避けることができる。冷蔵ロッカーを利用するユーザーは、ロッカー会員として+月額 300 円とする。

4. 顧客のメリット

【1】 想定している顧客ターゲット

メイン層は、首都圏に通勤している仕事帰りのサラリーマンや主婦など。食費を安くしたい人や地域に貢献したいと思っている人など、性別、年齢関係なく、幅広く設定することができる。

【2】 具体的な販売(提供)方法、広告方法

＜1＞ 販売(提供)方法

行政機関やその他食料品店への売り込みなどがメインになる。

最初は大きく広げすぎず、地域で活用されるようになると急速な拡大を見込んでいる。

＜2＞ 広告方法

自治体の広報誌、フードロスに取り組んでいる企業のホームページ、また、SNS の利用、リスティング広告など。

5. 調査

様々な企業は環境問題に注力し、対策を講じ、世の中も SDGsが注目を集め始めたといえども、今日の日本や世界はまだまだ食品に関する問題を抱えています。農林水産省の「食品廃棄物等の発生量(平成 28 年度推計)」のグラフを見ると、出荷されている商品は 8,080 万トン(粗食量+加工用)対し、食品廃棄物 2,759 万トン(廃棄率 33%)、それから不可食部分を差し引いた食品ロスは 643 万トン(ロス率 23%)です。食品ロスとはまだ食べることのできる捨てられてしまった可食部分のことをいいます。つまり私たちはこの部分をReatで補おうとしています。しかし、今現在の日本国内の状況では、このくらいの経済行動を消費者がすることによって経済が保たれています。そのため、さらなる経済成長を促すには、これまで以上にどんどん買って買い直してを繰り返す状況が予想されます。ただし、これらは明らかに正しくありません。Reatは今出ている食品廃棄物をただ減らすだけでなく、それらを余すことなく売り買いの対象とすることで、経済効果を生み出すことができます。

多摩地域優良企業取材レポート体験

～多摩ブルー・グリーン倶楽部会員企業レポート～

報告者：片沼　宮﨑

目的

多摩信用金庫主催「多摩ブルー・グリーン賞」の受賞企業で組織する多摩ブルー・グリーン倶楽部（以下、ＢＧ倶楽部、約 170　社）の会員企業を対象に、学生が企業を訪問・取材し、紹介記事を作成、ＢＧ倶楽部のホームページに掲載する。また、取材先企業との交流等も行う 。

本プログラムにおいて、受講生は多摩地域の産業や企業に関する知見を得るとともに、取材・記事作成を通じて、企画、情報の収集、分析、編集、表現等の方法を学ぶ。また、多摩地域の優良企業との接点をつくることで今後のキャリア形成に対する意識醸成も図る。本プログラムは、会員企業の相互理解・連携を促す目的に同倶楽部（事務局：多摩信用金庫）との産学連携プロジェクトとして実施する。

内容

学生が数人のグループを組み、ＢＧ倶楽部会員企業を取材し、その企業の特徴を紹介する記事を執筆して、ＢＧ倶楽部のホームページにアップすることが中心的な活動となる。

そのために事前学修にて、取材・執筆を実施するための必要な準備を行い、執筆後はその内容を共有し、ふりかえることでより学習効果を高める。

１チームが２社の取材・執筆を担当する。したがって、今年度は合計８社の紹介記事を作成した。取材先はＢＧ倶楽部会員企業の中から任意に決定される。

取材は担当の教員と多摩信用金庫から一名社員が同行し訪問する。

活動実績

活動は以下の企業に伺った

株式会社アイエムエス　株式会社榎本調剤薬局　金澤建設株式会社 株式会社中央発明研究所　株式会社ウオールナット　エム・ケー株式会社 有限会社小沢製作所　武州工業株式会社

以上の全８社を訪問し、取材、記事の執筆まで行った。記事は多摩 BG 倶楽部 HP にアップされている。

気づきと学び

今回の体験を通して、事前準備の大切さを特に学んだ。時間が無い中での取材と執筆になるため、実際の取材に行くまでに文章の構成と深堀する質問の内容を決めていた。このことが記事の執筆を順調に進めることにつながったと感じている。活動の全てが予定通りに進むことはないが、事前準備を入念に行っておくことで急な変更等にも対応することが可能であった。

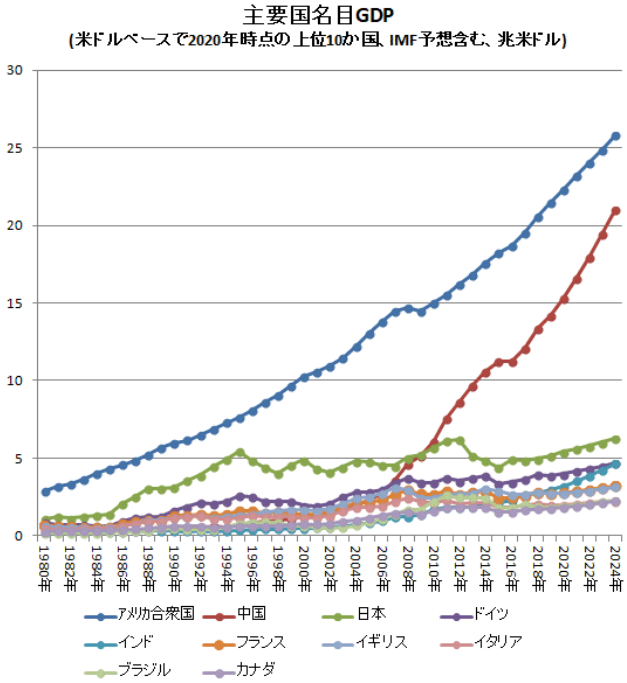
また、これからの就職活動に向けて「良い企業」とは何かについて知見を広めることができた。今回の取材を通して、私にとっての「良い企業」とは、その企業で働くことで自分自身の成長につなげることができる企業なのではないかと考えた。任された仕事を遂行するだけではなく、自分で問題点を見つけて解決方法を提案することが社会人になるうえで強く求められているのだと思う。さらに、今回の活動を通して多くの人と関わり、コミュニケーション能力の中でも特に質問する力を培うことが今後の課題だと感じた。質問をするためには普段から様々なことに関心を持つことが重要であるため、些細なことでも自分から積極的に発言していきたい。

午前の部
101教室
レジュメ

海外投資から見る日本の立場

水盛ゼミナール 2022 年度大韓民国班

日本はかつて世界一の商業国家として名を馳せていた。ヴォーゲル（Ezra Feivel Vogel）は 1997 年に『日本第一：アメリカへの教訓』（Japan as Number One: Lessons for America）を出版し、停滞するアメリカへ警鐘を鳴らしている。その中で日本資本（Japan Money）による「アメリカ買い」も進み、三菱地所がロックフェラーセンターを、またソニーがコロンビア映画を、そして安田火災海上がゴッホ作「ひまわり」を買い、アメリカでのジャパンバッシング（Japan bashing）に「燃料」を加えたのであった。とはいえ、バブル景気が破裂し、その後の経済政策にも失敗し、「失われた十年」（Lost Decade、今はそれが「失われた二十年」lost twenty years、「失われた三十年」lost thirty years などと延長して呼称されている）が到来すると、日本企業の体力は失われ、リストラ（restructuring）の嵐が吹き荒れたために企業人材のモチベーションやポテンシャルも下降していった。



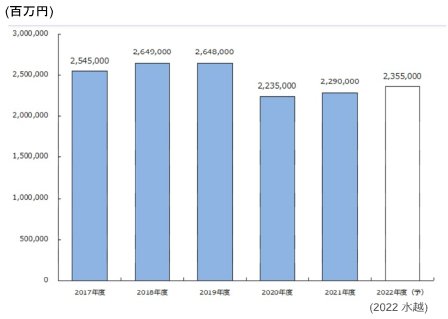
ちょうどその頃にはアメリカが IT 技術を中心として経済回復を遂げ、また中華人民共和国の伸張もめざましく、2010 年には日本を抜いて国内総生産世界第 2 位となり、現在は日本の 4 倍弱にまで成長したのであった。日本の「ナンバーワン」であった時代が過ぎ去ったからこそ、外国企業に学び、国際協調路線のなか、グローバルビジネスを推進しつつ、日本のビジネスを強化していく必要があるのである。

もちろん日本の企業もまた年々成長しているものの、世界の企業間競争は激化している。しかも物流網の整備により、世界はより身近になっている。サプライチェーン（Supply Chain）とは、製品の原材料・部品の調達から、製造、在庫管理、配送、販売、消費までの全体的な一連の仕組みであるが、多くの日本企業にとっても、このサプライチェーンは世界に広がるものとなっている。また、自由貿易圏（Free Trade Area）の整備により、自国の産業を護る「関税障壁」（Tariff Barriers）も消失しつつある。すなわち、他国の企業が重要な競争相手にも協力提携先にもなりえる時代となったのである。今般こそ新型コロナウィルス感染症 COVID-19 のため各国の経済的連携は薄れているが、ワクチンが完成する来年そして再来年の状況を鑑みれば、今まで以上に外国企業の動向への注視が必要となっている。そこで本班は主にカナダ王国の現況に鑑み、国制や多文化主義、そして脱炭素社会という大きな目標のなか今後有望な業種などに目をむけ、日本企業による海外投資の一環という立場にたって国際経済を分析していくものである。

問題意識

・2020年新語・流行語大賞に「第4次韓流ブーム」ノミネートされた。
・実際生活していると音楽に限らず食やファッション等、あらゆる場面で韓流ブームを感じられる。
・特に化粧品での韓流ブームが顕著に表れている。

日本の化粧品市場



(2022 水越)

韓国化粧品の日本向け輸出

［図表1］韓国コスメ 日本向け輸出 （資料：HIS） （単位：百万ドル、%）

	2019年		2020年		2021年	
	輸出金額	輸出増減率	輸出金額	輸出増減率	輸出金額	輸出増減率
総計	298	35	403	35	459	14
スキンケア	193	30	292	51	323	11
マニキュア、ペディキュア	3	0	2	▲33	2	0
リップメイク	33	50	36	9	32	▲11
フェイスパウダーメイク	26	37	25	▲4	33	32
アイメイク	43	54	48	12	69	44

KOTRA(大韓貿易投資振興公社)大阪貿易館調査

韓国化粧品のサブスクリプションを展開

・月額制で、比較的安めの値段で新作の化粧品を利用できる。
・企業は化粧品の売れ行きデータを取れて、利用者はお試し感覚で試せる。
・化粧品が5つ程入ったパックを送る。
・プランを3つ用意、安い、普通、高い。内容は少し異なる。
・日本で展開されているサブスク企業は、marichanboxやBrillioといった会社がある。（marichanboxはサービス終了している）

2022 年度　プログラミング SG の活動を通して学んだこと

多摩大学目黒高等学校
安藤 優・橘田 敬司・坂口 博則・田上 皓一
奈加 怜・芳賀 太紀・福田 悠桜・栁澤 秀太・山中 克信

１．プログラミングに対する印象

1.1 田上

プログラミングを始める前は、文字が暗号のように書いてあるイメージしかなくて、数学が得意じゃないとできないものだと思っていました。だけど参加してみると難しかったが、数学と似ていて数学の面白さを感じました。

1.2 柳沢

プログラミングをやる前は、難しそうな言語がたくさん並んでいて覚えるのが大変そうだという印象でしたが、実際にプログラミングをしてみて、難しそうな言語だと思っていたものの中には、数学の知識が使えたり、それに似たようなものもあったり、思っていたよりも難しくなかったような印象を受けました。

1.3 山中

プログラミングに参加する前は、よく分からない英語が羅列していて全く理解ができませんでした。参加してみて英語と記号を打ち込んで、式として成り立つようにしていくものだと知りました。数学に似ていて今では時間がかかりますが打ち込めるようになりました。

２．PG Battle に参加したことを通して

2.1　はじめに

今回私達は PG Battle に参加しました。初めての参加やコロナ禍であまり活動出来なかったということもあり、一筋縄ではいかない問題が多かったです。このプレゼンでは PG Battle の問題を 2 問ピックアップし、導き出した解決策を発表します。

2.2　電話番号

今回の問題は、ましゅまろの難易度 1 である「電話番号」です。問題は下記の通りです。

【問題文】

高橋君の携帯電話番号は[090]から始まる 11 個の数字の列 S で表されます。 先頭の[090]を[8190]に置き換えることで、電話番号を国際電話用に変えることができます。 高橋君の携帯電話番号を国際電話用にえてあげてください。

【制約】

・S は 0 から 9 の数字のみからなる長さの 11 の文字列

・S は 090 から始まる 問題文中に書いてあるように先頭の 090 を 8190 にして国際電話用にしなくてはいけません。

途中に 090 が出てきても最初の 090 以外 8190 に置換をしては行けないプログラムを書くことを求められています。なぜなら 途中の電話番号が変わってしまったら電話番号として成り立たなくなるからです。 まず import re を使います。 モジュール re とは、 Python で正規表現を行うモジュールです。 正規表現とは、文字列の集合を「意味合いをもたせた記号を組み合わせて」表現する手法です。

S = input() input()とはユーザーがキーボードに入力したデータを受け付けるための関数です。

print(re.sub('090','8190',S,1)) re.sub は re.sub メソッドの第一引数は正規表現で表す置換元文字列、 第二引数は置換後文字列、第三引数に対象文字列を指定します。 ('090','8190',S,1)090 は元の文字列、8190 は 090 の置換後文字列、S は input()の中の文字列、 1 は何回置換するかの回数です。これらをまとめると下記のようになります。

```
import re
S = input()
print(re.sub('090','8190',S,1))
```

もし 09012345678 と入力すると、

8190012345678

と出力されます 因みに模範解答は S = input() print(f'8190{S[3:]}') というプログラムで前から３つ目までの文字列を 8190 に変換してくださいというプログラムになっています。

2.3 「等式」

今回 PG バトルというプログラミングの大会に参加した際に、このような問題が出題されました。

【問題文】

N+1 個の整数と N 個の記号(「+」または「=」)からなる数式 a1 op1 a2 op2 … opN aN+1 が与えられます。この数式が正しいかどうか、すなわち「=」で結ばれた式がそれぞれ等しいかを判定してください。

【制約】

・1<=N<=100
・1<=ai<=100
・N,ai は整数
・opi は「+」または「=」
・op1,…,opn に「=」が少なくとも 1 つ含まれる

今回、本番ではこの問題を解くことはできませんでしたが、後に発表された回答例の方を少し、解説させていただきたいと思います。 まず、この問題は入力された式が成り立っているかどうかを求める問題です。我々の考え方は以下の通りです。

①与えられた式を読み込む。
② ＝のところで式を切ってあげる。
③切った式をそれぞれ計算する。
④結果を小さい順に並び替える。
⑤初めの数と最後の数を比べて同じなら「yes」、違えば「no」と表示する。

文字にしてみると意外とシンプルになります。 大切なのは、問題を難しく考えすぎず、一度こうやって書き出してみることかなと思いました。また、当時自分の知らなかった関数もありましたが、自分の知っていた物でも、長くはなりますが、代用できるかなとも思いました。

「Z 世代」から見た Z 世代研究

2022 年度多摩大学インターゼミ
サービスエンターテイメント班

1. 研究背景と問題意識

情報通信技術の急速な発展と普及、生活への浸透により、我々の生活様式は大きく変わった。今般の COVID-19 により生活様式、消費行動の変化はさらに加速したと考えられる。

このなかで、Z 世代と呼ばれる若者の消費意識や消費行動の特徴、そして社会における Z 世代の影響力に注目が集まっている。特に短尺文化という独自の文化があり、それが今後の消費行動や価値観の変容ならびに社会の変化に影響を与えると言われている。

一般的に Z 世代とは 1996 年～2010 年生まれの若者世代（2022 年現在 12～26 歳）のことを指すが、世界的な定義は一律ではなく、かつ国や地域、組織ないし研究者によってはばらつきがある。それと同時に当事者の間では、その定義を疑問視する声もある。一方、その定義に従うと、Z 世代の人口割合は世界全体の約 32%、日本では総人口の約 15%を占めるといわれている。近年、日本においても Z 世代は今後の消費のけん引役として注目されていることもあり、Z 世代に関する先行研究に至っては、いわば商業主義的観点から、或いは大人の視点から分析したものが大半を占めているというのが特徴であろう。

仮に Z 世代が今後における社会のけん引役として位置付けるのであれば、単に商業主義的観点に立って Z 世代の時間の使い方や消費の仕方だけにスポットライトを当てるのは十分だろうか。むしろ縦軸として Z 世代と呼ばれる若者たちが自分たちの生きてきた時代をどう認識しているのか、そして横軸として、親の世代も含め他世代と比べて彼ら彼女たちはどのような価値観を持ち、または求める新たな価値観とは何か。いわば、Z 世代の深層心理や時代認識ならびにその価値観について社会科学的観点から分析することは非常に重要ではないか。本研究は以上のような問いに寄り添って、その答を求めるものである。

２．研究目的と方法

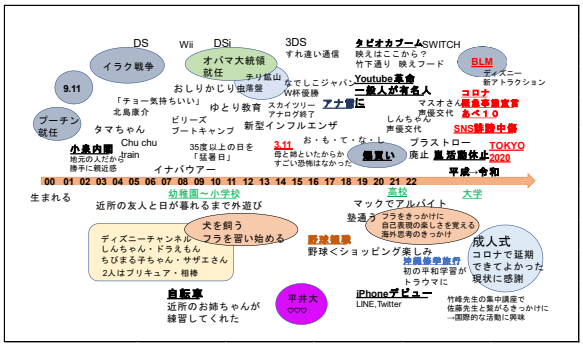
上述の問題意識を踏まえて、本研究は Z 世代に関する調査を効果的に効率良く実施するために、2022 年度現在の現役の大学生（18～22 歳）を研究対象とし、彼ら彼女たちが自分たちの生きてきた時代環境や日本社会の変容過程をどのように認識し、同時に SNS の普及は彼ら彼女らの自己形成やコミュニティ形成にどのような影響を与えているのか。そして、彼ら彼女らの消費意識や消費行動から見る価値観とは何か。こうした問いに対し、社会科学的観点から一つ一つ丁寧に答えを見出し、Z 世代が今後における社会のけん引役となりうるのかを検証することが本研究の目的である。

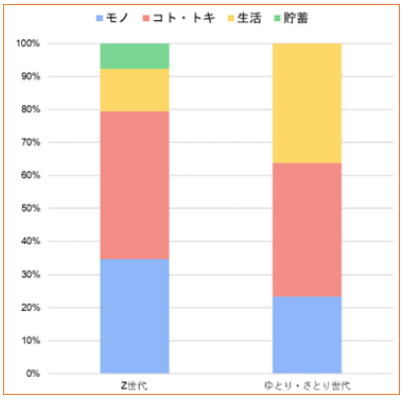
研究方法としては、文献調査とフィールワードワークをベースとし、既存の「商業主義」的性格の強い先行研究の整理、Z 世代自身による自分史づくりに加え、アンケート調査、関係者へのヒアリングを行い、他世代との比較を通じて Z 世代の実態を明らかにする。

3．研究内容

まず、時代の潮流や日本社会の変容過程と Z 世代の時代認識を考察する。次に、Z 世代の消費意識や消費行動と自己形成・コミュニティ形成の実態を明らかにする。そのうえで、Z 世代がもつ価値観や新たに求める価値観について解明する。具体的には関係者へのヒアリングや Z 世代を主要対象とした SNS の利用に関するアンケート調査を通じて基本的な事実関係の整理と Z 世代の自己形成やコミュニティ形成の実態、そして他世代との比較を通じて Z 世代の消費行動や価値観を明らかにする。こうした調査・分析結果を踏まえて、商業主義的視点だけではなく社会科学的観点から Z 世代の全体像を浮き彫りにする。

4．まとめ





私たちインターゼミサービス・エンターテインメント班は、2022 年 4 月から Z 世代に関する各種文献調査をはじめ、Z 世代による自分史づくり、関係者へのヒアリングとアンケート調査を実施してきたが、現時点での調査結果は以下の通りである。

（1）縦軸としての自分史づくりを通じて Z 世代が生きてきた時代に関し、認識を新たにすることができ、研究を進めるうえで非常に有益であった。

（2）SNS の利用に関するアンケート調査（実施期間：2022 年 10 月 15 日～10 月 31 日、回答数 390 名、うち学生 266 名）の結果から以下の特徴が見られる。

①Z 世代の消費行動の傾向としてよく言われる「タイパ」、「コスパ」の実態と他世代と比べて、Z 世代は SNS の利用を通じてコミュニティ形成を行っているほか、その半数は SNS 上のコミュニティに居場所があると感じており、SNS に「自分」を発信することは当たり前の行動になっている。

②デジタルの高度化、高速化がコミュニティ形成に大きく影響し、自己形成には家族や友人の影響が大きい。

③消費性向の変化としては、「モノ消費」（人より新しいモノ・珍しいモノを所有したい）から「コト消費」（人より新しいコト・珍しいコトを体験したい）と「トキ消費」（人と一緒に生み出すトキに参加したい）を重視し、お金に換算できない価値の重要度が増加しているほか、大きな支出の伴わない体験が多様に存在する。

（3）本発表は研究の中間報告の当たるため、今後は Z 世代当事者視点から彼ら彼女らの自己形成やコミュニティ形成、消費行動からみる価値観に関し、他世代（親世代を含む）との比較分析を通じて確立し、Z 世代が今後社会のけん引役としてどのような役割を担っていく可能性があるのかについて提言を行う予定である。

2022年度　多摩大学アクティブラーニング発表会

東経大・小木ゼミによる企業とのコラボ活動

国分寺物語・TFTランチ・こんなコスメあったらいいなプロジェクト
知財活用スチューデントアワード2022

東京経済大学　経営学部
小木ゼミ

小木ゼミのプロフィール

個人研究（１：３０での批判討論）

このプレゼンを通して

- 批判的精神
- 論理的思考
- ディスカッション力・プレゼン力

「医療費負担の軽減」
「空き家数減少」
「建設産業供給量増加に向けた一考察」
「再生可能エネルギー普及に向けた一考察」
「介護職における人材不足の解消」
「国政選挙投票率向上に向けた一考察」
「伝統的工芸品産業衰退の抑制に向けた一考察」

ゼミ生数：40名
男：8名
女：32名

小木ゼミの活動概要

①個人研究
②就職支援活動
③企業コラボ
④各種イベント活動

圧倒的な就職力

【これまでの主な就職先】
日本銀行(2人)、みずほ銀行・証券(8人)、楽天、キーエンス、三菱食品、リクルート、アスクル、スズケン、マルハニチロ、日経広告社、井田コーポレーション(CANMAKE)、セコム(4人)、Yahoo!、久光製薬(2人)、良品計画、西川産業、大成建設(2人)、一条工務店(2人)、東急建設、タカラスタンダード(2人)、大塚商会(6人)、地銀(常陽、足利、群馬、八十二、東邦、百十四、富山等)、信金(西武信金、たましん、青梅信金等）、オリコ、成城石井、トレンドマイクロ、ミキモト、オカムラ、各市役所(5人)、学校教諭(2人)、自衛官幹部、東経大職員、大学院進学（一橋大学准教授、愛知学院大学准教授）　他多数

企業とのコラボ活動

こんなお菓子あったらいいなPJも

地域活性化：Nipponia Nipponとのコラボ
●「国分寺物語」の企画・運営・制作

国際貢献：Table For Twoとのコラボ
●東経大生協でのTFT健康ランチ企画・販売

新商品開発PJ：NAGAOKAとのコラボ
●こんなコスメあったらいいなプロジェクト

知財活用スチューデントアワード：主催 西武信用金庫
●大手企業等の開放特許活用による商品アイデア創出

企業コラボ①：国分寺物語

小木ゼミ×Nipponia Nippon

●国分寺や東経大・小木ゼミの魅力を広めていく。
●国分寺ゆかりの方々に取材をすることで、
目に見える魅力に以外に
様々な「物語」を掘り出し、地域活性化を狙います。

Webサイト「国分寺物語」で情報発信！

●国分寺の魅力を写真とともに掲載
●FacebookとInstagramに投稿

「国分寺物語」で検索！

小木ゼミ×Nipponia Nippon

こくベジ普及活動

●国分寺市の農業と畜産物の素晴らしさをPR
●国分寺の地場野菜を広めることで
地域活性化を目指す

清水農園見学＆「こくベジ御膳」

小木ゼミの取り組み

・こくぶんじ写真コンクールの審査
・清水農園さん見学＆
「こくベジ御膳」の投稿
・学祭でこくベジを
使った商品を販売
・地域の交流イベントの参加　など

学園祭こくベジ商品販売

「こくベジ」で検索！

小木ゼミ×Nipponia Nippon

「もぐもぐ探検隊」
- 国分寺市にあるお店に行き、料理や雰囲気などをレポートする活動
- メンバー自身と地域の方々に国分寺市のお店の魅力を改めて知ってもらう

ぶんぶんウォーク2022
- 国分寺市で2週間開催される祭り
- イベント代表者会議参加＆ボランティア活動

カフェローカル
- 国分寺を議題に月の最終金曜日に市民の方とディスカッション
- 様々な年代層の方と話し、幅広い価値観を感じられる

企業コラボ②：TFTランチ企画・販売

小木ゼミ×Table For Two×生協

「発展途上国の飢餓」と「先進国の肥満の解消」を同時に行う運動

生協で購入してもらうと**一食につき20円**が
Table For Two を通じて発展途上国に寄付

#おうちTFTプロジェクト

計11食のヘルシー料理を投稿

22食分の給食代に

TABLE FOR TWO University Association

※1投稿につき給食2食分（40円）の寄付

販売実績

肉盛！～失礼いたしました。ナムルと温玉も添えてしまいました。～
ソースが選べる！チキンステーキ丼、豚キム食べてムッキムキ！豚キムチ丼
マシッソヨ！韓国の味を食堂で！よくばりキンパ丼

小木ゼミ×Table For Two×生協

2022年度 前期 大学生協 販売メニュー

販売期間：①6月27日～7月1日
②7月4日～7月8日
価格：各500円（寄付額20円）

New! ①ジューシーロコモコ丼

②ユッケ風ネギトロ丼

TFT×TKU

小木ゼミ×Table For Two×生協

【2022年度 前期の販売実績】

メニュー名	販売期間	販売価格	出食数	寄付金額
ジューシーロコモコ丼	6月27日～7月1日	500円	490食	9,800円
ユッケ風ネギトロ丼	7月4日～7月8日	500円	776食	15,520円

詳しい活動内容は
小木ゼミTFTの
インスタグラムアカウントで！

TFT×TKU

企業コラボ⑤：「新商品開発PJ」

小木ゼミ×NAGAOKA

「こんなコスメあったらいいな」という発想力から
学生ならではの自由な発想で**新コスメの商品企画**

アイデア例
・レコード型アロマストーン
・ふわふわの手になれるハンドクリーム
・ロケット鉛筆コスメ

アイデア例
・ビーガン・ジェンダーフリーリップ

企業コラボ④：知財活用スチューデントアワード

小木ゼミ×西武信用金庫

- 大手企業が開放している特許を活用する
- 学生の商品アイデアを発表するアワード

学生の目線から
これまでの市場にない斬新なアイデアを出し合う

板材連結技術を活用した避難所のパーテーション

非接触バイタルセンサー技術を用いたバイタルサインモニタリングデバイス

植物原料圧縮技術を用いた環境にやさしいアメニティ

新時代

2年3組　劉　浩遠
2年3組　佐藤優樹
2年3組　坂元太樹
2年3組　髙橋徳希

はじめ

・まず初めに私たちがAIと言う項目に興味を持ったのは、これからの世の中が自動化という方向に進んでいきそうだったので選びました。

・そしてAIだと範囲が広いと思ったのでAIにフォーカスを当てました。

・AIは今後の世の中で絶対に伸びていく分野です。ですのでこれあからの世の中に必要になっていくものに投資すべきだと考えました。

課題

・今の日本はaiなどソフトウェアに関して政府のせいで出遅れている。
・今の日本人の海外留学をする人数が著しく低下し、海外からの情報や技術の伝授がなかなか進んでいない。
・政府が動かないと。。。。
・大企業はいいとして中小企業は資金不足でなかなか開発が進まない現実がある。

投資テーマ

自動化する世界のaiについて

選定した企業

AI inside（ 4488）

パークシャテクノロジー（3993）

ニューラルポケット（4056）

HEROZ（4382）

FRONTEO（2158）

ブレインパッド（3655）

エクサウィザーズ（4259）

フィーチャ（4052）

unerry（5034）

ハイブリッドテクノロジーズ（4260）
参照
https://diamond.jp/zai/articles/-/1007964

https://ai-trend.jp/business-article/ai-service/attention-ai-company/#AI-2

選定基準

Ai・ロボット関係の会社からその中のソフトウェアの会社を選び上場をしているところを選んだ。
今後の世の中において自動化が進んでいくことは、まず間違いがないので、今後伸びるであろう会社を見つける。

午後の部
001教室
レジュメ

自動運転の現状と課題

多摩大学 経営情報学部　樋笠ゼミ
～研究で社会を変えるゼミ～

2022.12.10　AL祭

【研究内容】世界の自動運転

ZOOX
アメリカ(Amazon)

イーパレット
トヨタ

クルーズオリジン
GMクルーズ×HONDA

バイドゥ
中国

【研究内容】　自動運転の定義

乗り物や移動体の操縦を人の手によらず、機械が自律的に行うシステムのこと。
自動運転は、5つのレベルにわかれている。

レベル1
自動で止まる前の車に付いていく、車線からはみ出さないで走るなどの簡単なもの。
レベル2
レベル1のシステムの組み合わせで走ることができる。レベル1.2共にドライバーによる監視が必要。レベル3以降はシステムによる監視になる。
レベル3
状況に応じてドライバーの監視が必要になるが、基本的にはシステムが監視する。
レベル4
限定空間で無人運転、詳しくは次のスライド参照。
レベル5
自動運転と聞いて連想する完全自動運転が達成できる。自動運転が実用化されれば、自動運転車が事故や渋滞を減らし、運転手が操作することなく目的地に連れて行ってくれる、安全で快適な移動手段として活用される技術。現在、多くの車にその自動運転の一部の機能が搭載されはじめ販売されている。

自動運転レベル４について

- 自動運転は０～５段階レベルがあり
  今現在注目されているのはレベル４
  世界中が完全な「無人」の自動運転に挑んでいる
- 高度運転自動化を目標としており
  システム自らが安全確保
- 運行設計領域（ODD）内において
  システムが全ての運転タスクを実施
  ↑
  ドライバーによる監視ではなく
  システムによる監視になる
  （ドライバーが必要ない）
- 自動運転バスでは既に条件付きで実用化の段階

【研究内容】樋笠ゼミとBOLDLY（株）の取り組み

BOLDLY
UPDATE MOBILITY

BOLDLYは、ソフトバンクの子会社で、フランスの自動運転車NAVYA ARMA を使い自動運転サービスの普及を目指している。
樋笠ゼミでは、BOLDLYと共同で羽田イノベーションシティにおいて、自動運転車の試乗体験イベントの運営や来場客に対して車両の技術的な説明を行った。
※2023年2月にはお台場で一緒に実証実験を行います。

【研究内容】　NAVYA ARMAの特徴

・GPSと8カ所のセンサー（LiDARなど）で動いている
・正面上のセンサーは立体的に把握する
・下のセンサーは距離などを把握する
・車はプログラムされた道を走っている
・前と後ろを変えて走ることができる
・最高で時速20キロまで出すことができるが実際は安全のために10キロ前後に設定されている

【研究内容】実証実験中の出来事

　自動運転車の前に駐車車両がいたため自動運転が止まってしまいました。前の車両が動くのをずっと待ってしまうため、手動モードに切り替えて操縦します。
　この原因は、システムが「駐車車両」と「単にブレーキを踏んでいる車」を区別できないことにあります。
　また、臨機応変にルートを変えて避けることもできません。

【研究成果】自動運転車の対応が難しい状況①

必要なプログラムコード（自動運転車の挙動）とその理由・根拠を調べました

凍結している道路では徐行する
白線が見えなくなったら止まる

→道路が滑りやすいと事故が起こる可能性が高まります。
→また道路が凍結していると、カメラが白線を認識できず止まってしまいます。

霧では徐行する
路肩の雪を回避する

→霧・雪によって周りの状況をうまく把握できず停止してしまいます。
→これらは天候によっては自動運転が機能しないという事実を表しています。

【研究成果】自動運転車の対応が難しい状況②

緊急車両や煽り運転、幅寄せなどに対応できない場合がある。

→緊急車両の場合、**手信号**で自動運転車に合図するが、警察官と違って**形式が決まっていない**工事現場の警備員の手信号に自動運転車が対応できるかは難しいところである。

煽り運転や幅寄せの場合、**事故車両や工事現場など**を避けるという目的で右車線に移動することは困難とされている。

一時停止表記や横断歩道、踏切などでの一時停止が困難なことがある。

→一時停止の表記で5秒間止まった後に子どもの**飛び出し**があっても**物体認識AI**が検知できないことが　ある。

横断歩道では**白線などが見えづらい**時に上手く認識できず一時停止できないことがある。

踏切の場合、運転を行う**乗務員の目視や操作**により安全性を担保することが前提とされていることから自動運転の導入には厳しい面があるとされている。

【研究成果】自動運転車の対応が難しい状況③

道路が雨で濡れていたり、雨によって泥水が出来ているところでは徐行する

→**家庭菜園**の水撒きで道路に**撒かれた水**や、**土埃を防ぐために撒かれた水**を雨で濡れていると誤認して徐行してしまうことがあります。

綺麗な雨水がたまっていた場合、それを**泥水と認識できません。**

野生動物や障害物を検知したら止まる

→選挙カーなど、**停止しているもの**を障害物と認識するため停止します。また、**数センチの葉っぱ**でも障害物と認識してしまうこともある。

スズメ、カラス、ハト、カエル、ネズミなどの**近づいても問題がない動物**に対しても、物体認識AIにより急停止してしまいます。**地域によって認識が必要な動物のデータが変わってくる**のも問題となっています。

【研究成果】自動運転車の対応が難しい状況④

人の２ｍ手前で止まる

→前方１.５ｍを横切るものとの衝突は避けられますが、自転車等が直前に横切ると対応しきれない場合がある。

横断意図のない歩行者であっても対面に歩行者がいる限り待機する。

路上駐車車両の後ろで停止する。曲がり角で徐行する。

→駐車のために一時的に後退している車両、発進直前の車両については、場面理解が困　難な場合があり、柔軟な待機位置・再発進　決定が難しいという問題がある。

曲がり角がたくさんある場所では、徐行の時間が長く、渋滞が起こる。

自動運転で右折は可能で、対向車の速度を検出するセンサーを使用。

【研究発信】マチカドこども大学で「自動運転学」

多摩大学と小田急不動産株式社の連携事業「マチカドこども大学」で10月2日に自動運転学の講義「車の自動運転の実験してみよう！」というテーマで小学生を対象に開講しました。

授業では、安全な運転のために必要な運転行動３要素「認知・判断・操作」について学びながら、自動運転の必要性について学びました。また、チームごとにグループディスカッションを行い、自動運転に組み込むべき３つのプログラミングを考え、ラジコンカーを使って実証実験しました。

私たち大学生が先生となって小学生に教えることで自動運転への理解を地域に広めることができました。

【研究発信】多摩祭にて「自動じゃない自動運転」開催

11/13の学園祭にて「自動じゃない自動運転」を開催。あらかじめ作成したオリジナルの地図で、来場者が20個あるコードの中から5個を選択しゴールまで辿り着けるかがルールとなる。

【研究発信】多摩祭の企画

まず、プレイヤーは天候や道路の状況を考え、２０個のプログラム（スロット）から５個選びます。

そして、作られたコースを自動運転の車がゴールまでたどり着いたらクリアとなります。

天候は完全ランダムのルーレットで決まります。例えば、雪だった場合は積もった雪が出現するため、⑪のプログラムを入れないと失敗します。

天候に合ったプログラムも視野に入れて考えます。

それに加え、野生動物の出没や緊急車両の走行などコースによって異なるギミックがあります。

スロットには５個のプログラムしか入れられないのでよく思考して組み込む必要があります。

①バスから下車中の人を検知したら停止する	⑪路肩の雪を回避する
②霧では徐行する	⑫交差点で止まる
③白線が見えなくなったら止まる	⑬横断歩道の5m手前で止まる
④道路が雨で濡れている時は、徐行する	⑭泥水があったら徐行する
⑤踏切の前で停止する	⑮緊急車両を優先する
⑥信号に従う	⑯障害物を検知したら止まる
⑦左車線を走行する	⑰凍結している道路では徐行する
⑧霧では徐行する	⑱横断意思のない歩行者であっても対面に歩行者がいるかぎり待機する
⑨一時停止があったら、５秒止まる	⑲野生動物を検知したら停止する
⑩曲がり角で徐行する	⑳人の2m手前で止まる

【研究発信】多摩祭で学んでもらったこと

一般の方に学んでもらったこと

①自動運転車のプログラム
②限られたコードをどう使うか
③事故や行動不能の理由
④樋笠ゼミの活動内容(展示)
⑤世界の自動運転車の紹介

自動運転車をどのようなプログラムで動かせばゴールにたどり着けるかを来場者に考えてもらい、実際にどこで事故に遭うのか、なぜ行動不能になるのかなどを体感してもらいました。

自動運転車に見立てたラジコンを、ゼミ生が自作した“街中”で走らせたことで、より臨場感が感じられ、印象に残る体験になったのではと思っています。また、自動運転の技術の強さと弱さも一般の方に伝えられたので、社会的受容性が高まったかもしれません。

【まとめ】自動運転の現状と課題

【自動運転の現状】

現在の自動運転はレベル0～5の6つに分けられている。現状としてはレベル1、2の機能が一般的に搭載されるようになってきており、一部レベル3も実用化されている。ホンダが販売している「レジェンド」がレベル3の自動運転技術を初めて実用化した市販車である。そのほかにもレベル4の実証実験が行われたり、自動運転バスは一部条件付きの中で実用化の段階まで入っている。

【分析】

自動車の操作からの解放や事故の減少、労働力としての活用など様々なメリットが生まれるが、完全に実用されるまでは至っていない。レベル3以上の自動運転車や完全無人の車両が公道を通行するためには、まだまだ課題が多いと言える。一方で実証実験等は着実に進んでいるため、インフラや法律の面が整ってくれば、自動運転車が公道を走ることができると考えられる。

【自動運転の課題】

・**事故責任の所在**
→自動運転車でも事故を起こす可能性はある。その際の責任を誰が負うのかが曖昧。

・**ハッキング対策**
→IT化が進むにつれ、車もサイバー攻撃の標的になりうる。故意な事故が引き起こされる可能性もあるため、対策が必要となる。

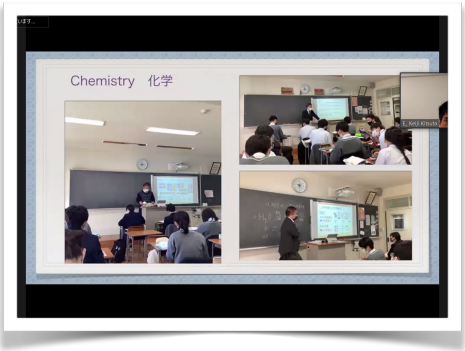
・**情報通信インフラの整備**
→リアルタイムに自動運転のシステムを利用するにはインフラの整備を行い、人の命を背負うものであるため、セキュリティー対策も行う必要がある。

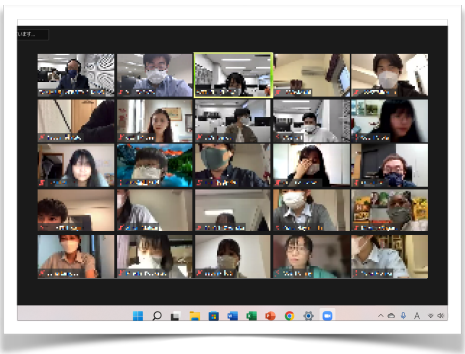
・**国際的なルール形成**
→日本で販売された自動運転車は海外に出回り公道を走る。その反対もあるため、国内だけのルールでは市販化できない。

タイ・台湾・シンガポールとの異文化交流会を経験して思うこと

多摩大学目黒高等学校　異文化交流スタディグループ

発表者
福田悠桜(2-1-20),北晴奈(2-2-2),鈴木凛(2-2-7),野口日向(2-2-10),
柳和花(2-2-13),山崎佳怜(2-2-14),橘田敬司(2-2-23),佐藤紅(2-7-8),
谷口ゆな(2-7-9),前川真愛(2-7-11)





はじめに

多摩大学目黒高校「異文化交流スタディグループ」では、William Shang先生（多摩大学副学長）および田中孝枝先生（グローバルスタディーズ学部准教授）のご指導のもと、タイ・台湾・シンガポールの学生とオンライン交流会を行なっています。

2022年度の活動内容

[1] 6月6日　台湾との交流会（1回目）

交流言語：英語

内容：多摩大学目黒高校についてのプレゼンテーション

感想：（学んだこと）コミュニケーションの大切さ、スライドの作り方

（改善点）上手く会話ができた

[2] 6月24日　タイとの交流会（1回目）

交流言語：日本語

内容：プレゼンテーション（日本の学校の1日、日本の流行、日本の観光名所）

感想：プレゼンテーションを通して学んだこと・大変だったことについて

[3] 7月15日　シンガポールとの交流会

交流言語：英語

内容：お互いの国のことについて質問し合う

相手からの質問「日本の女子高生は放課後にどこでなにをしているのか」

[4] 11月21日　タイとの交流会（2回目）

交流言語：日本語

内容：日本の観光地についてプレゼンテーション

感想：事前準備および交流会当日の大変だったことについて

[5] 12月1日　台湾との交流会（2回目）

交流言語：英語

内容：SDGsの17の目標の中から選んだテーマについてのプレゼンテーション

感想：グローバルな問題について台湾の人たちと英語で話すことができて良かった

ひだがしの市場調査

ーアンケートとインタビューをもとにした提言ー

帝塚山大学　経済経営学部　3年
景山　莉子、喜山　竜斗、佐竹　亮

地域アクティブラーニングとは

- 多摩大学
- 帝塚山大学
- 久々野まちづくり協議会
- 飛騨高山大学連携センター

2016年（高山とは2018年）から始まる4団体連携プロジェクト

飛騨高山久々野地域の課題解決に取り組む

活動内容

飛騨の駄菓子製造・販売会社

「打保屋」（うつぼや）

⇒地元住民や観光客に街頭アンケートとインタビューを実施し、既存商品の見直し・改善

飛騨の駄菓子を、飛騨牛やさるぼぼに並ぶお土産として**伝統産業を守り発展**

活動内容

株式会社 打保屋（うつぼや）

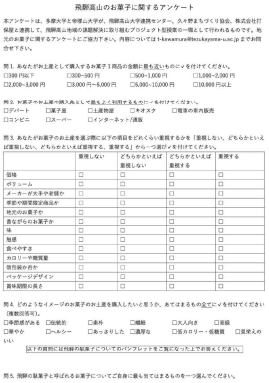
- 明治32年創業
- 約30種類の駄菓子を製造

- 原料：大豆、胡麻、落花生（木の実や穀物が豊富）
- 創業当時の味を保つため、全て**手作り**で製造

調査方法

日程：6月26日27日
対象：観光客や地元住民
方法：街頭アンケート・インタビュー
⇒183件の回答

四つの項目で構成
a. 土産菓子全般の質問
b. 飛騨の駄菓子の質問
c. 回答者の個人属性に関する質問
d. 自由回答


飛騨高山のお菓子に関するアンケート

本アンケートは、多摩大学と帝塚山大学が、飛騨高山大学連携センター、久々野まちづくり協会、株式会社打保屋と連携して、飛騨高山を始め全国各地より訪れる観光客へ向けた飛騨高山土産菓子に関するアンケートにご協力下さい。内容については t-kawamura@tezukayama-u.ac.jp までお問合せ下さい。

問1. あなたがお土産として購入するお菓子1商品の金額に最も近いものに○を付けてください。
□500円以下　□501～1000円　□1,001～2,000円
□2,001～3,000円　□3,001円～5,000円　□5,001～10,000円　□10,001円以上

問2. お菓子やお土産や購入先として最も近いものに○を付けてください。
□デパート　□菓子屋　□土産物屋　□サオスク　□観光の案内販売
□コンビニ　□スーパー　□インターネット通販

問3. あなたがお菓子のお土産を選ぶ際に以下の項目をどれくらい重視するかを「重視しない、どちらかといえば重視しない、どちらかといえば重視する、重視する」から一つ選びメを付けてください。

	重視しない	どちらかといえば重視しない	どちらかといえば重視する	重視する
価格	□	□	□	□
ボリューム	□	□	□	□
メーカーが大手や老舗か	□	□	□	□
季節や限定販売商品か	□	□	□	□
地元のお菓子か	□	□	□	□
昔ながらのお菓子か	□	□	□	□
味	□	□	□	□
触感	□	□	□	□
食べやすさ	□	□	□	□
カロリー等健康面	□	□	□	□
個包装の有か	□	□	□	□
パッケージデザイン	□	□	□	□
賞味期限の長さ	□	□	□	□

問4. どのようなイメージのお菓子のお土産を購入したいと思うか、あてはまるもの全てに○を付けてください（複数回答可）。
□幸福感がある　□伝統的　□素朴　□離脱　□大人向き　□豪華
□華やか　□ヘルシー　□あっさりした　□濃厚な　□低カロリー・低糖質　□見栄えのいい

以下の質問には飛騨の駄菓子についてのパンフレットをご覧になった上でお答えください。

問5. 飛騨の駄菓子と呼ばれるお菓子についてご自由に最も当てはまるものを一つ選んでください。

駄菓子

観光客と地元の方へのインタビュー

観光客	・パッケージの見た目が悪い ・地域のコンビニなどに置いて欲しい ・SNSで飛騨の駄菓子について発信して多くの人に知ってもらいたい
地元の方	・オリジナルや元祖がいい ・機械化せず、手作業で作ってほしい ・全国に販売するのではなく、地元の人と観光客に向けて販売してほしい

重要な要素：パッケージデザイン・見栄えのいい・華やか

4つの改良案が出たが…

技巧的・小手先な

アイデアばかり…

→ **商品として魅力がない**

×方法論

→ 商品そのものを活かす戦略を考える

よそ者の視点から様々な提案をしたが…

よそ者	地元
味や見た目を変える	オリジナルや元祖を好む
SNS映えを狙う	伝統を重視する
パッケージを変える	飛騨の駄菓子への関心が薄い

↔

→ **双方の意見が異なる**

よそ者×強い絆＝イノベーション

双方の意見が重なり合わなければ
この方程式は成り立たない

→ 地域と長期的に付き合い、その地域の人々や文化に理解を深める必要がある

よそ者＝**長く地域に寄り添う**

華人華僑とモンゴル帝国史

2022 年度　インターゼミ　アジアダイナミズム班

1206 年、チンギス・カンがモンゴル高原に建国した大モンゴル国――イェケ・モンゴル・ウルス――は瞬く間に勢力を拡大し､1241 年にはポーランド西部のレグニツァに到り､また 1274 年には九州の北岸、1288 年には昇龍ハノイに達した。こうしてモンゴルは既知世界の少なからざる部分を統合した政治体となったのである。しかもモンゴルは商業活動を保護し交通網を整備したため、東西間の交流は以前に比して活潑となった。これは陸上だけに留まるものではない。所謂「中国本部」（China proper）南方の穀物を北方へ運搬するため海上輸送路が整備され、またムスリム商人あるいは在外の華僑華人を仲介とする南方海上の交易がモンゴル世界に結合し、モンゴルの勢威は海上にまで及んだのである。

その後、1368 年にモンゴルは北走し、「中国本部」（China proper）は新帝国の明朝の治下に組み入れられていく。とはいえ明朝は保護貿易の基調を強化し、冊封体制による朝貢貿易（Tributary system）が再整備された。その渦中で制定されたのが海禁（maritime restrictions）であり、その結末が互市（overland commerce）へと結びつく。そしてここに倭寇――武装貿易商人――たちの貿易の素地そして華僑華人の進出の足場が築かれたのであった。

特に 16 世紀の人種混淆の民間貿易は、明朝の立場からみれば、朝貢貿易という管理・規制の下での貿易体制を維持しつつも、国内の旺盛な銀需要に対応する銀の流入、経済の安定のために必要なものであったともいえる。そしてそこでは、明朝という国家そのものが祖法の規制と実体の経済という狭間のジレンマに悩んでいたわけでもある。結果として 1567 年に海禁は解除され貿易が公認されるのであるが、まさにそれは需要と供給による経済が先行し、国家としての対応が後追して判断・整備されていったと言えるのではないだろうか。

翻ってみれば、私たちを取り巻く環境には、インターネット社会・ソーシャルネットワークの整備・拡張があり、2020 年の新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、意識改革が加速度的に求められている。国家・民族を越えた個人として、グローバルな社会・世界とどのように繋がり、どのような視点をもって生きてゆくのか、使命や役割を果たしてゆくのか。これは過去の歴史時代にも、現代に生きる私たちにも、共通の意義があるのではないだろうか。私たちは、2017 年にはモンゴル帝国史の視界から世界を捉えるため、「モンゴル帝国のユーラシア興隆史」と題して、モンゴル帝国の興隆要因について研究成果をまとめた。また 2018 年には、2017 年のモンゴル帝国の興隆の要因について残された課題を深化すると共に、なぜユーラシア大陸に最大判図を張り巡らせた巨大帝国が衰退の道を辿ったのか、また後世に目に見える影響力を及ぼしていないのかという問題意識を持って、衰退の原因について研究を進めた。そして 2019 年には、過去 2 年の調査を踏まえ、モンゴル帝国の覇権下における世界秩序を研究した。2020 年には、大きく視点を変え、長大な交通網が招いたペストのパンデミックを見通し現代の新型コロナウイルス感染症流行に対する示唆を得た。そして 2021 年には、モンゴルが 13 世紀に東西交流を活性・興隆・繁栄させた時代と、16 世紀におけるグローバルな交易が開かれる時代、その間を接続した倭寇を中心に歴史を見通す現代的意義を獲得した。その長期的な視野に立ち、2022 年には在外に花開き現在も大きな存在感を示す華僑華人の世界を歴史そして現代に解明していく。

第13期社会工学研究会
アジアダイナミズム班

華人華僑とモンゴル帝国史

学 部 生 ：野中、羽田、山埜、渡辺
大学院生 ：森、杉、森田、呉、吉中
修 了 生 ：光永
指導教員 ：金美徳、水盛涼一

2017年～2021年　論文のテーマ

- 2017「モンゴル帝国のユーラシア興隆史」 107ページ
- 2018「モンゴル帝国の興隆と衰退」 244ページ
- 2019「モンゴル帝国と朝鮮半島」84ページ
- 2020「パンデミックのユーラシア史とポストコロナ」118ページ
- 2021「倭寇とモンゴル帝国史~海洋の渡海民と大陸の遊牧民~」106ページ

華僑とは

狭義：　木人か先祖が中国出身であり、中国国籍を持つ在外中国人
広義：　中国出身で海外で暮らす人と、その子孫
　様々な呼ばれ方：華僑、華人、華商、華裔、客家、プラナカン、Tang People

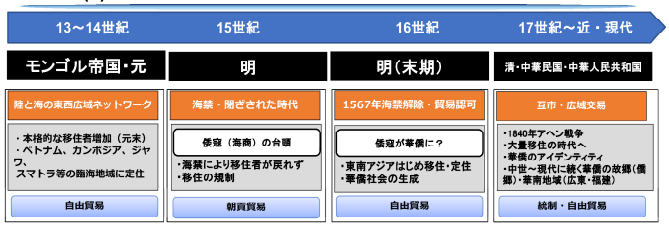
第1期	8～16世紀	交渉期
第2期	16~19世紀半ば	摩擦期
第3期	19世紀半ば~20世紀半ば	競合期
第4期	20世紀半ば~1979年	順応期
第5期	1979年～	同化期（または吸収期）

華僑の歴史は1,300年

テーマ構成

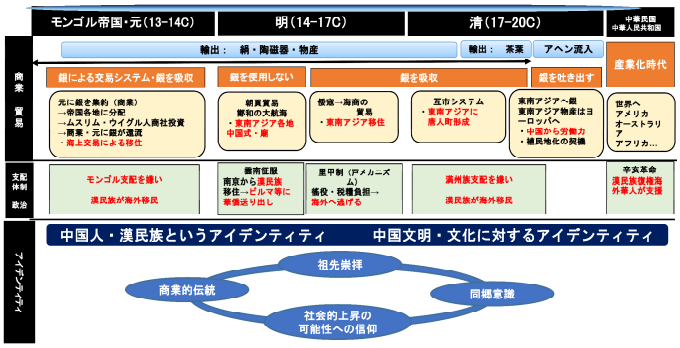
- 1章 モンゴル帝国史と華人華僑のルーツ
- 2章 各国華人華僑の歴史
- 3章 現代社会の華人華僑
- 4章 現代のモンゴルの末裔

第1章 (1)：華僑・移住定住の歴史的背景と問題意識



1. 現代華僑の初期生成・ルーツはモンゴル帝国（元）なのか（貿易・移住の原型）
2. 現代華僑・大中華圏とモンゴル帝国・倭寇の繋がり、継続性があるのか
3. 中世～現代の歴史の時間軸で、華僑コミュニティ・華僑ネットワークはいかなるものか

第1章 (2)：中世から近代に至る華僑形成の背景と、彼らのアイデンティティ



第1章 (3)：モンゴル帝国・倭寇と華僑との接続をさぐる

後の華僑につながったと見られる貿易・移住者のパターン

1. モンゴル族の侵攻から逃れた漢人が東南アジアへ
2. 元時代の貿易推進策で、広くイスラム商人が活躍し海上貿易が発達、中国大陸の南沿岸部を核に海上貿易の従事者が増加し、東南アジアの各地の拠点に駐在・移住
3. 明の海禁政策下でも貿易を続けるために、中国大陸から離れた
4. 倭寇の多くは海商でもあり、彼らは表裏一体だった

ヒントとなる資料・文献

寺島実郎(2012)
・13世紀のモンゴルの侵攻で漢民族を中心に東南アジアへ押し出された
・明時代、貿易が禁止されても亀隊とともに東南アジアへ人が動いた

叫児弘明(2003)
・華僑の初めは11世紀頃の海上商人
・出身地は福建省、広東省、広西チワン族自治区

周敏(2009)
・12-16世紀に海を渡って移民したのはほとんど華人で華商
・元朝の官僚はロシア、ペルシャまで広がり、アラブ人との通商を進めるイスラム教の布教も許した
・通商禁止後も貿易は続いた『山が高ければ皇帝は遠い』

長谷部茂(2020)
・元朝の国際貿易が活発化し各地へ渡った周囲の人々が華僑の元。東南アジアで華橋となり、別の一群が台湾人になった
・閩南人はイスラーム商人の船で東南アジア海域での交易を行い、11-12世紀にはイスラーム商人に肩を並べるまでになった。海洋貿易がライフスタイルとして確立
・『海商と倭寇は同一人の両面であり、官が市（交易）を禁ずれば倭寇となり、市を通ずれば（交易を許せば）、海商となる』(明代の政府、胡宗憲の言。原漢段階として、倭寇討伐の最前線にいた。王直を懐柔し処刑)

第３章　移住・定住を繰り返す華人華僑に対しての政治政策や移民政策

～定住・移民を繰り返しながら経済活動を繰り返す華人華僑に対する各国の"政策"や"寄り添い方"から見える華人華僑の生き方～

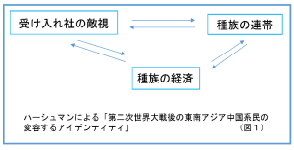
【中国政府の寄り添い方】

◆華人華僑
移住・定住していた地域では最初はその華人華僑しかいない状況下が財閥企業（ファミリー企業）で繁栄した（図１参照）

稼いだお金送金
利害関係を調和するコミュニケーション

◆中国政府
中国政府にとって華僑・華人は政治体制が異なる国に住みながらそこで経済行為をし、稼いだ金を中国本土の親戚に送ってくれる都合の良い存在。

関係から見えたこと…
・飴と鞭を上手く使いわけながら華人華僑と調和した中国政府
・扱いの難しい存在であった華人華僑
中国本土の人たちも改革開放路線による社会的、経済的変化を経て大きく変わりつつあるなか華僑・華人との間で深い経済的な利害関係を築き、相互コミュニケーションを深める必要がある難しい存在であった。
・帰属意識を高めるような政策をとった中国政府



ハーシュマンによる「第二次世界大戦後の東南アジア中国系民の変容するアイデンティティ」　（図１）

新・藤沢

～藤沢を満喫しちゃおう！！～

３年

髙橋紅冴　堀切真優　清元茉佑　馬場万里奈　清澤拓己

安田ゼミとは？

・ボランティアに参加

・地域の人と関わる

⇩

問題や改善点を見つけ、ゼミ生自ら解決策を提案し、行動していく。

ボランティアを通して学んだこと

・マスメディアと現状のギャップがあった(福島)

・実際に行ってみたりやったりして、初めて分かることがあった(紙芝居の講座)

・海のゴミ問題が深刻化していることが分かったので、定期的に清掃を行いたい(ビーチクリーン)

主に行っているボランティア

多言語メニュー

海藻シンポジウム

ワイン用葡萄の栽培

SDGs マルシェ

文化交流

子供食堂

JA 農業体験

ぶらりゴミ拾い

ボランティアに参加しての気づき

藤沢市は地域の人が優しく、自然豊かで治安が良い。

なぜこのプレゼンテーションを行おう思ったのか

多くのボランティアに参加し、また３年間藤沢市にある多摩大学グローバルスタディーズ学部に通い、感じたこと→藤沢市は地域の人が優しく、自然豊かで治安が良いということが分かった。

⇩

これらの藤沢市の良いところを活かして、北部をより発展させたい

目的

地域活性化

ゼミ生の提案

少年の森を利用し、藤沢市の今ある魅力を活かして産業、イベント、海外交流などで地域活性化をする。夕涼みイベントを行い、幅広い世代に楽しんでもらう。
海外交流ではダンスと宿泊を掛け合わせた「ダンスイベント」を開催する。

最後に

日本という小さな規模ではなく、海外から誘致を狙いゼミ生で考えた提案及び解決策を行うことで、私たちが今まで行ってきたこととは、また違う活動ができたと自負している。
今後も海外の文化や歴史などを深く学び視野を広げ、多面的に考え解決しチャレンジをしていきたい。

午後の部
101教室
レジュメ

令和4(2022)年度多摩大学経営情報学部アクティブラーニング発表祭 発表番号 D-1

世代間交流八王子駅前サロンプロジェクト 2022 - コロナ禍における新たな取り組み 2

(2016～2022 年度 大学コンソーシアム八王子「学生企画事業補助金」対象事業)

多摩大学経営情報学部梅澤ホームゼミナール

山口紗恵子(4 年)、岩田柚菜、大谷彩花、陸彩菜、近藤海優、齋藤純白、徳永賢人、中村優貴、西野伸(3年)、雨宮永大、上江洲安輝、大串慶斗、近藤直希、小嶋伶、清水寛太、鈴木達也、田邊心、徳常生吹、酉田凌馬、堀勇斗(2 年)

はじめに

本プロジェクト(以下、PJ)は、学生と八王子市高齢者あんしん相談センター旭町(以下、センター)、八王子市民生委員・児童委員協議会第4地区民生委員(以下、民生委員)・協力員、有志、八王子市高齢者いきいき課が連携して誰でも参加出来る「駅前」という特徴を活かした高齢者サロン(以下、サロン)の運営を行うものである。私たちは 2016 年より4年間にわたり 36 回のサロンを運営してきたが、新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)により、2020 年 1 月を最後にサロンは休止となった。今回はコロナ禍が長引く中での今年度取り組み、新規事業と成果を報告するものである。

尚、これまでの活動については、多摩大学 HP2016～2021年度「AL 発表祭資料集」をご参照頂きたい。

1.「駅前サロン通信」

2020 年1月、COVID-19 により対面サロンが休止となり健康二次被害が社会問題になり始めた。私たちはサロン参加者の状況が心配になり、皆様との繋がりを保つことを目的として「駅前サロン通信」の発行を開始した。通信は 3 年間継続し、2022 年 12 月号が第31号となる。

駅前サロン通信

(1) 2022 年度の通信の工夫、新たな取り組み

2022年度の表紙は外出が儘ならず、食が細くなりがちな高齢者の皆様に季節の食材と料理、行事をお届けしたいと考え編集を行っている。また日付感覚を持って頂けるように表紙下部には「今日は何の日？」を掲載しているが、サロンが再開したため、サロン開催日を記載できるようになったことが何より嬉しいことである。「コロナ禍で病院の予定くらいしかない高齢者にとっては良い刺激になる。」と皆様から好評を頂いている。

2頁目はゼミ生の近況報告と高齢者へのメッセージを記載している。なかなか対面で交流することが出来ない中でゼミ生も代替わりし、対面で会ったことがない学生も多いことから、今年度は私たちを知ってもらうことを目的に QR コードを用いた動画配信「学生紹介」、「学生生活紹介」を開始した。この取り組みは、昨今、テレビでも採用している QR コードに慣れてもらう事も目的としている。3頁目は連携団体の皆様に原稿を頂いている。サロンは皆で協働して運営しているので、通信も全員参加で作成したいと考えたからである。内容は連携団体の方々が重要と考える高齢者向けの情報(熱中症予防、コロナ予防、地域情報等)である。4頁目は脳トレである。読むだけではなく、頭を使い楽しんで頂けるよう工夫している。学生オリジナルクイズを掲載することもある。

(2) ハガキでの交流

夏は暑中見舞い、冬は新年のご挨拶の手紙を添え返信用ハガキを通信に挟んでお届けしている。これまでに5回、読者の方とハガキで交流した(返信先は大学)。返信ハガキから「外出自粛の影響で体調が悪化し、サロンへの参加は難しい。」といった健康状態の悪化が伝わってくるようになり、残念ながらハガキの返信が徐々に減ってきている。連携団体の皆様からは、3 年にわたる行動制限により介護施設への入所、病院への入院、認知症の進行など健康状態が悪化している方が増えているという報告を受けている。また、別の理由として、学生が代替わりしたことにより会ったことのない学生に向けてハガキを書くことが難しいのではないかという意見も頂いている。QR コードによる動画配信は、このような課題解決策として考えた仕組みである。

(3) 他大学との連携

大学コンソーシアム八王子事務局職員の仲介により、今年度の「学生企画事業補助金」採択式で山野美容芸術短期大学(以下、山短)の学生とのつながりが生まれ、山短の学生が取り組んでいる地域活動の成果を駅前サロン通信 11･12 月号で紹介した。今後も他大学との連携を意識していきたいと考えている。

2. 駅前サロン(高齢者サロン)の再開、新たな取り組み

2021年秋から COVID-19 の感染状況をみながら不定期に開催していたサロンであったが、ワクチン接種も進んだことから、6月からは定期開催に戻すことになった。

しかしながら対象者が高齢であることから、6 月の第 39 回は、大学と八王子の会場をオンラインで繋ぐオンラインサロンとなった。第40回(7月)からは広い会場を探して場所を移すことで、対面サロンに戻して開催している。

(1) 事業内容

ア. オンラインサロンの仕組みづくりの完成

オンラインサロンを実施していく中で、カメラへの目線、表情、声のボリューム、活舌や読むスピード、全体のスムーズな運営等々多くの課題がみつかり改善していった。オンラインは交流に重点を置いていたので、サロン会場と大学のタイムラグを考慮し、スムーズに交流できるような話しのやりとりのタイミング、シンキングタイムの取り方などを何度もやり直した。毎回、リハーサルを録画し、チェックをすることで改善を進めた。また、会場には設営担当者が 2 名伺い、ラインで大学側と連絡を取り合いながら運営することでスムーズに会を進めるなど工夫した。このような細かな工夫、連携団体の皆様から出された要望や指摘は次回までに必ず改善していくことで、内容がブラッシュアップされていき、連携団体の皆様から高い評価を頂けるようにまで仕上げることが出来た。

イ. 対面サロンの新たな取り組み

これまで使用していた会場は、20 名程度収容できたが、COVID-19 により参加者を 5 名程度、運営側 5 名が限界になった。そこで第 40 回からは 2 倍の広さの場所に移した。大きなスクリーンやマイクが設置されているため、企画する内容も幅が広がった。何より参加者数を制限することもなくなり、ゼミ生もこれまでの 3 名から5～6名が会場に入って交流や運営にあたれるようになった。「駅前サロン通信」QR コードの動画を大きなスクリーンで再度観て、学生と会話しながら楽しむことができるようになった。また、ゼミ生が企画するゲームやクイズなども頭も体を大きく動かしながら挑戦してもらえるようになり、参加者、連携団体の皆さんには大好評である。また、以前はセンター職員が担当していたお帰りの際の動き出しを助ける体操も学生が準備し担当するようにした。

3. まとめ - 活動成果と課題

(1)「駅前サロン通信」について

今年度の取り組み、QR コードによる動画配信は「Youtube を観ているよう」、「学生さんの様子や学生生活が観れて嬉しい。」というお言葉を頂いている。

(2) 駅前サロン(高齢者サロン)について

2 年半にわたって仕組みづくりを行ってきたオンラインサロンは参加者や連携団体の皆様から様々な指摘、要望を頂き改善を重ねてきた。その結果、第39回オンラインサロンは大好評で高い評価を頂くことができた。

対面によるサロンは、6つ成果を生むことができた。①会場の広さが以前の 2 倍になったこと、そのため②参加者数を制限する必要がなくなったこと、③大きなスクリーンやマイクが設置されているため、音や声を届けやすくなったこと、④企画する内容も幅を広げられたこと、⑤学生も5～6名参加出来るようになり交流や運営にあたれるようになったことである。⑥学生が多く参加できるようになったことで、スマートフォンの使い方など高齢者のお困りごとに柔軟に対応できるようになった。

連携団体の皆様からは「設営から運営、交流ほぼすべてを任せることが出来ている。」、「当初、学生がサロンの目標に掲げていた、参加者がたくさん話しをすることが出来る“ゆったりサロン”が実現できている。」とお言葉を頂いている。

(3) 連携の広がり

高齢者にやさしいオンラインの仕組みづくりは、サロンに参加できない方々がご家庭から参加し社会とのつながりを築いていくことにも展開できる。在宅高齢者と医療・福祉・介護を繋ぐことにも応用が可能ではないかと考えていたところ、在宅介護支援を担う八王子市内の医療機関(病院)に関心を持って頂くことが出来た。3 年間取り組んできたオンラインの仕組みは医療現場での活用が検討されることになった。また、コロナ禍で実行出来ずにいた他大学の学生によるサロンの展開は、他大学のゼミや地域支援センターが興味を持って下さり説明を行うことが出来た。また、八王子 e まちサミット(認知症にやさしいまちづくり)の運営ボランティアに参加することなどを通じて他団体との連携を広げている。

謝辞

長年にわたり本プロジェクトにご支援、ご協力頂いております八王子市高齢者あんしん相談センター旭町、八王子市民生委員・児童委員協議会第4地区民生委員・協力員、有志、大学コンソーシアム八王子、八王子市高齢者いきいき課の皆様に心よりお礼申し上げます。

※本プロジェクトは、公益社団法人学術・産業・文化ネットワーク多摩主催「第7回多摩の学生まちづくり・ものづくりコンペティション 2021」奨励賞を受賞することができました。昨年度の AL 発表祭ではまだ結果が発表されていなかったため、今回の AL 発表祭で報告させていただきます。

「子どもたちの心の健康をサポートする～心理教育アプローチの活用～」

帝塚山大学心理学部（中地ゼミ・山口ゼミ）４年　鈴木諒、若崎類

1. はじめに

近年、子どもたちを取り巻く問題は複雑化し、いじめや不登校などが教育現場での大きな課題となっている。令和 2 年度に文部科学省から発表された全国調査結果では、奈良県の不登校児童生徒数は、平成 29 年度から年々増加しており、令和元年度には全国平均を上回ったことがわかった。また、同調査結果では、奈良県内の小学校でのいじめの解消率は 74.1%となっており、全国平均 77.5%を下回る状況となっている。

奈良県が策定している奈良県教育振興大綱において、奈良県教育が目指す方向性に「生きる力」の 1 つである「人との良い関係をつくる力をはぐくむ」がある。この人との良い関係をつくる力をはぐくむことが、いじめや不登校の予防につながると考えられる。

2. 県内大学生が創る奈良の未来事業とは

「奈良の未来事業」とは、多様化・複雑化する県政の様々な課題を解決するために、奈良県内の大学などに在籍する学生から政策提案を募り、公開コンペ方式により選ばれた提案を事業化し、学生も参加しながら事業を実施するものである。

3. 帝塚山大学心理学部のこれまでの地域連携

これまでに帝塚山大学心理学部は奈良県内の自治体と連携して、適応指導教室や小中学校への不登校児童支援のための学生ボランティアを派遣していた。

令和 3 年度 11 月には心理学部での地域連携活動として、3 年生を中心とした有志たちで、奈良県内の小学校 6 年生 3 クラスを対象に子どもの心の健康をサポートする手法である心理教育アプローチ（以下、「心理教育」と表記）の 1 つ「ストレスマネジメント」を実施することができた。「心理教育」実施後の小学校教員からのヒアリングなどによって、子どもたちの対人関係に望ましい変化をもたらすことができたことが明らかになった。しかし、これはあくまで単発のものであったため、行政などと連携した継続的な支援の必要性を感じる結果となった。

「令和 3 年度の地域連携活動の様子」

4. 令和 4 年度奈良の未来事業への挑戦

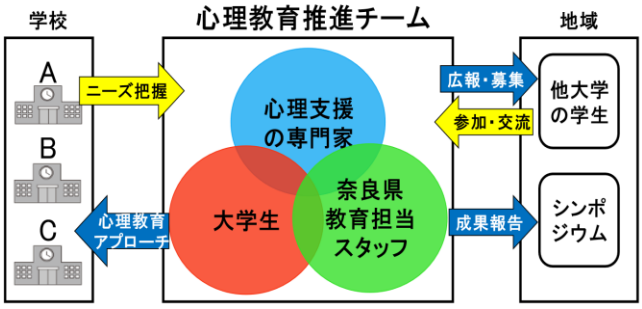
今回挑戦した令和 4 年度奈良の未来事業の目標は次の 2 点である。①心理教育を通し、児童の心の健康をサポートし、コミュニケーション力などの他人との良い関係をつくる力である「生きる力」をはぐくむことで、不登校やいじめを予防する。②奈良県民へのニーズ調査において、「子どもの暴力・いじめの撲滅」「精神的な緊張の軽減」「能力を伸ばす小中学校教育」を重要度・満足度ともに高い状態にする。この 2 つの目的を達成するために次の 3 つの活動を実施する。

1 つ目は、対象とする学校の支援ニーズ調査及び心理教育の実践である。心理教育には、ストレスを軽減してストレス耐性を高めることを目指したストレスマネジメントや、望ましい人間関係の形成などの社会的スキルを身につけることを目的としたソーシャルスキルトレーニング、自分の意思・感情・権利を適切に表現する行動を身につけ

るためのアサーショントレーニングなどの技法がある。各学校の支援ニーズに応じたものを提案するために、支援ニーズの調査結果に基づき大学教員との検討会を実施し、大学生たちがグループワークなどで子どもたちの中に入り実践する。

2つ目は、対象となった学校の子どもや教員だけでなく、保護者や地域住民に対して、心理教育の重要性や大学生の活動成果を知ってもらうことを目的としたシンポジウムやワークショップを実施する。

3つ目は、上記2つの政策提案を円滑に進めるために、帝塚山大学心理学部の学生、スクールカウンセラーや臨床心理学を専門とする教員、奈良県の学校教育担当スタッフから構成される「心理教育推進チーム」を設置する。県全体への支援を想定した場合、帝塚山大学の学生だけでは限界があり、心理教育に関心を持つ他大学の学生の協力を募る必要があるため、他大学の学生との交流することを目的とした「プラットフォーム」としての役割も担っている。



「心理教育推進チームの概要」

このような提案を公開コンペにて発表し、その結果、本提案が**最優秀賞**に選ばれ、令和5年度に事業化することが決まった。

5. 現在の進捗状況

現在、令和5年度の事業化に向けて、奈良県総務部知事公室政策推進課と奈良県立教育研究所の方たちと打ち合わせを行っている。

「事業化に向けた打ち合わせの様子」

また、大学生が心理教育を行っていくにあたり、定期的に研修会を実施してどの大学生でも心理教育を現場でできるように準備を進めている。さらに、視察として、現場で心理教育を行っているスクールカウンセラーや、システム的に心理教育を行っている他大学の教員などに話を聞きに行けるように調整中している。

6. 現在進めている地域連携活動について

未来事業と並行して、今年度も奈良県の自治体への地域連携活動を実施する。今回は、「お互いが気持ちいいコミュニケーションとは何か」というテーマで、コミュニケーション能力の要因となる「聞き方」「話し方」に焦点を当てた「無人島ワーク」を行うことを予定している。「聞き方」に関しては相槌を打つ、目を見て話すといった基本的な話の聞き方を、「話し方」については相手の意見を批判することなく受けとめた後に、自分の意見を主張することを目指して大学生がグループワーク内でファシリテーターを担う。

7. まとめ

以上のように、奈良県内の自治体との域連携活動、奈良の未来事業などのプロジェクトチーム活動を通して、地域の様々な人たちと関わりながら実践をしていくことが自分たちの大きな成長につながっていると感じている。

【 フードデリバリーサービス FitYou】

多摩大学目黒高等学校　起業体験SG
１年 福井千尋 / 野尻穂華/ 深沢朱里

1.ビジネスプランの概要
2.ビジネスプランを思いついたきっかけ
3.サービスの利用方法
4.収益方法
5.SDGsへの配慮
6.他サービスとの違い
7.提供方法
8.広告方法

[1. ビジネスプランの概要]

全ての具材をカスタマイズできるお弁当で一人一人にフィットする食事と
自由な時間を提供するフードデリバリーサービス

[2.ビジネスプランを思いついたきっかけ]

看護体験で訪問看護に行った際「自分の口に合わなかったり、量に納得がいかないまま
宅配弁当のサービスを利用している人がいる」ということを知り他にも同じような悩みを
抱えた人がいるのではないかと思った。

[3.サービスの利用方法]

①アプリをインストールし住所を入力
②入力した住所をもとに近くの店舗が表示されるため選択する
③ご飯の量を選び、具材を2カップ〜8カップ自由に組み合わせて選ぶ
　ご飯小：100円
　ご飯中：150円
　ご飯大：200円
　カップ：50円〜100円
④お届け時間を設定し支払い方法を選ぶ
（クレジットカード、電子マネー、QRコード決済、現金支払い）
⑤配達されたお弁当を受け取り、食事後にアンケートに答える

[4.収益方法]

容器代：50円
配達代：100円
具材の内容に関わらず容器代と配達代を設定することで最安値が350円なり
安定した収入を獲得する。
農家や食品会社と提携を結び共同でサービスを提供する。
定期便や課金プランを設定することで一定数からの確実な収益を得る。

[5.SDGSへの配慮]

1「貧困をなくそう」
2「飢餓をゼロに」
3「すべての人に健康と福祉を」
→WFPが行なっている収益の一部を寄付する『レッドカップ』に参加

12「つくる責任つかう責任」
→余った食材は賞味期限を迎える前に店舗で販売
訳ありの食材を農家から仕入れ、安いメニューで提供する
地域ごとに特産品を使ったメニューをつくることで地産地消
14「海の豊かさを守ろう」
15「陸の豊かさも守ろう」
→環境にやさしいパルプ素材の容器等をつかう

[6.他サービスとの違い]

①自分に合ったお弁当にできる
ある程度メニューが決まっている他サービスに対して具材や量を自由にカスタマイズできる FitYou はより多くの人が満足できるサービスになっている。
②配達料が安い
FitYou の主なターゲット層は高齢者や障害を持っている人、子育てをしている人で日常的にこのサービスを使うことが想定されるため各店舗の従業員が配達を行うことで安い配達料での提供を実現する。
③決済方法の豊富さ
他サービスでは店舗の従業員ではない一般の配達パートナーが配達することに対し FitYou は各店舗の従業員が配達を行うため直接現金での支払いも可能になっている。

[7.提供方法]

AppleStore、GooglePlayでのインストール

[8.広告方法]

・Instagram、Twitter、Facebook、TikTokでの広告
・学校にチラシを配布する
・企業にチラシを配布する
・新聞、折込チラシでの広告

第14回　多摩大学ＡＬ発表祭

2022年度インターゼミ　多摩学班

多摩圏の防災対策について
－現状と今後の展望－

2022年
12月10日（土）

学部生　田中千尋・関沼　舞
大学院生　塩崎文彦・栗原友佳

本日の報告内容

1．研究テーマと多摩圏の定義付け
2．論文の構成
3．多摩圏における災害の歴史
4．多摩圏における防災への取り組み
　公助・共助・自助
5．まとめ<今後の方向性>

1．研究テーマと多摩圏の定義付け

01　研究テーマ

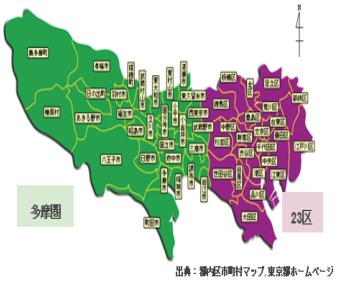
テーマ

多摩圏の防災対策について
－現状と今後の展望－

背景

①「住みやすい街」という考えを軸に、
「安全」という視点から「防災」に絞った。
②　近年、歴史的に類を見ない災害に見舞われており、「防災」は私達の生活の土台となっている。

02　多摩圏の対象範囲



出典：国土地理院ホームページ

▶東京２３区と島嶼部（伊豆諸島および小笠原諸島）を除く地域
▶３０自治体（２６市3町1村）

2．論文の構成

- 第１章　はじめに
- 第２章　多摩圏における災害の歴史
  - 第１節　多摩圏の現状
  - 第２節　研究対象
  - 第３節　多摩圏における災害の歴史
- 第３章　多摩圏における防災への取り組み
  - 第１節　公助の取り組みについて
  - 第２節　共助の取り組みについて
  - 第３節　自助の取り組みについて
- 第４章　多摩圏における防災対策：課題と提言
- 第５章　おわりに

3－1．多摩圏における災害の歴史　～河川～

多摩川

出典：東京都建設局内の河川,東京都建設局

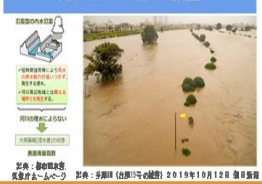
江戸~昭和：「あばれ川」との戦い　昭和初期~平成：「減災・防災」の取組み

要点と課題

・多摩川はかつて「あばれ川」だった
・先人の努力や減災・防災の取り組みにより風水害の被害は減った

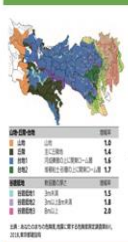
課題1　短時間強雨と都市型水害の危険性
課題2　住民の風水害への防災意識の低下

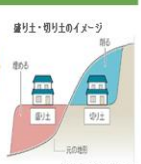
平成~令和：「新たな課題」



3－2．多摩圏における災害の歴史　～地震～

地形と地盤





出典：日経新聞 デジタル

大正12年：関東大震災

△東京府多摩郡立川村
陸軍飛行第五大隊兵舎西等の震壊
出典：（公社）土木学会付属土木図書

平成23年：東日本大震災

△都市基盤の震災（多摩地域）　△避難行動中（笹塚駅近郊周辺）

出典：多摩市役所　ホームページ

今後の想定

多摩東部直下地震は、震央断面下地震と同じく、今後30年以内の発生確率が70%とされる。
※2022年1月：東京都防災会議地震部会で地震動予測地図などの被害想定を11年ぶりに見直した

出典：多摩東部直下地震の震度分布　東京都防災会議

要点と課題

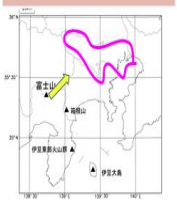
・これまでの地震では甚大な被害を免れ避難者の受け入れなどを行ってきた
・宅地造成時の盛土・切土による地盤の危険性が明らかになってきた

課題1　多摩圏を震源とする地震の発生確率が高まっている
課題2　災害時要援護者（高齢化・障害者・外国人など）への対応

D-4

3－3．多摩圏における災害の歴史　～火山～

多摩圏周辺の活火山



出典：火山災害計画多摩市防災計画（非常災害編）

歴史資料上に残る富士山の噴火

年代	火山活動の状況	命名噴火
781年（天応元年）	山麓に降灰、水の濁りを伝えた	
800～802（延暦19～20）年	大量の降灰・噴石	延暦噴火
864～866（貞観6～7）年	溶岩流と（青木ヶ原溶岩）、西斜面より入る潮流し、湖の魚被害。	貞観噴火
937（承平7）年	噴火	
999（長保元）年	噴火	
1033（長元6）年	溶岩流が山麓に到達	
1083（永保3）年	噴火	
1560（永禄3）年	噴火	
1707（宝永4）年	噴火前日から地震群発、12日から頻発化、江戸にも降灰。	宝永噴火

出典：多摩市役所（2022）、37ページ

今後の想定

区分	内容	
噴火の規模	規模	宝永噴火同程度
	継続期間	16日間
	時期	冬場前後期　⑦その他の時期
被害の原因	降灰	
被害の範囲	都内全域	
被害の程度（降灰の堆積）	八王子市及び稲城市の一部　10cm程度 その他の地域　2cm～10cm程度 （具体的な範囲は、別図のとおり）	
被害の概要	降灰に伴うもの	建築被害、建物被害、交通・ライフライン・農林水産業・商工業・観光業への影響
	降灰後の降雨などに伴うもの	体水、泥流、土石流に伴う人的・物的被害

出典：多摩市防災（2022）、388ページより転載

出典：富士山火山防災対策協議会

要点と課題

・1707（宝永４）年以降、2022年現在まで富士山の噴火は起きていない

・火山灰堆積の被害多いところでは１６～８cm（町田付近）であった

課題　広範囲の降灰と社会インフラ・交通インフラ等への被害

4－1.多摩圏における防災への取組み（公助・共助・自助）

・実際に災害が起きた時に、できるだけ被害を少なくするには事前に防災対策を立てておかなければなりません。防災を考える上で、必要な三要素として自助、共助、公助があります。

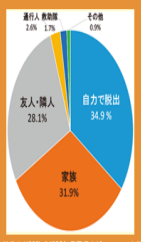
出典：大垣市防災ポータルサイト

出典：広島県庁ホームページ

4－2．多摩圏における防災への取り組み（共助）

共助の重要性

阪神淡路大震災では7割弱が家族を含む「自助」、3割が隣人等の「共助」によって救出されており、「公助」である救助隊による救出は数パーセントであった。



(社)日本火災学会(1998)「1995年兵庫県南部における火災に関する調査報告書」より内閣府作成。

共助の主な取り組みに関して

❶平常時
・防災知識の啓発
・高齢者や障害者などの配慮を要する住民の把握や支援体制づくり
・防災資機材の整備
・防災訓練

❷災害時
・救助、応急救護、搬送
・出火防止、初期消火
・情報収集と伝達
・避難誘導、避難所支援、
・炊き出し、給水　・要配慮者支援

4－3．多摩圏における防災への取り組み（共助）

共助の事例①
～株式会社コトブキ～

「防災ファニチャー」
平常時は公園や街路として日常を彩りながら、災害時は防災空間として機能する空間を作る手助けをする。

「収納ベンチ」→
レスキューセットやテント等災害発生時に必要なものを収納できる

「防災トイレ」→
既設の下水管を活用する仮設トイレ

出典：株式会社コトブキホームページ

共助の事例②
～森ビル株式会社～

「災害に逃げ込める街」
地域の防災拠点として機能するよう都市インフラを整備する取組を行う。
代表例の一つとして六本木ヒルズがあげられる。

六本木ヒルズ
森タワー→

森ビルが目指す
「立体緑園都市」→

出典：森ビル株式会社ホームページ

4－4．多摩圏における防災への取り組み（共助・自助）

グランループマンション

❶大学院OBの菊永氏の居住するマンション
自主防災会の設置を積極的に行なっており「自助」「共助」に関わる課題を検討し活動を行うことを目的としている。

1200名が居住するマンションで完結できない様々な問題を地域のネットワークを利用して、その繋がりの中で解決しようとしている。

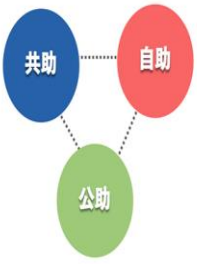
立川防災館

◎フィールドワークにより立川防災館を訪問
東京都及び多摩圏における自主防災の防災知識や知識の向上、また各種防災体験を通じて「自助」「公助」の重要性を体験すべく訪問

立川防災館担当者による風水害の現状についての講義→

5．まとめ〈今後の方向性〉

1



▶共助・自助・公助の役割の整理

2

▶防災への備え
平時・災害時どちらも使用できるものという発想

3

1．学生の防災意識の涵養
2．防災ボランティア団体の設立
3．ボランティア基地の支援
4．他機関・大学との連携

聖っ子プロジェクト

～高校生が作ったゲームセンターで地域活性化～

多摩大学附属聖ヶ丘高校 2 年
細野亮祐　大山魁仁
佐々木世亞　齋藤玲

1，聖っ子プロジェクトとは

聖っ子プロジェクトとは、生徒が主体的に企画・運営やゲーム制作に携わり、ゲームイベントの開催を通して地域の活性化につなげることを目的としたプロジェクトです。本企画は、昨年度末に高校生徒会を中心に企画された高大連携ボランティアがもととなって発足されました。

〈高大連携ボランティアについて〉

聖ヶ丘高校 34 期生と多摩大学の学生が 0 からボランティア活動を企画し、昨年度 3 月に多摩大学の学生、先生方と 34 期生が学校周辺の清掃活動を行いました。また、活動後に大学生とのディスカッションを通して環境について考え、まとめました。

2，聖っ子プロジェクトのこれまでの活動について

4 月　本プロジェクト発足
7 月　クラウドファンディング開始（目標支援金額 30 万円）
8 月　クラウドファンディング終了（合計支援金額 36 万円）
9 月　聖ヶ丘高校の文化祭にて本プロジェクトのゲームブースを設置
その他、いくつかのメディアからの取材を受けました。

3，文化祭の様子

今年 9 月に開催された聖ヶ丘高校の文化祭にて本企画のゲームブースを設けました。

また、ゲームブースにてお客さんを対象としたアンケート調査を実施しました。アンケート調査によって得られた意見を今後の活動に生かしていきたいです。

４，これまでに制作してきたゲーム

これまで私たちは７種類のゲームを制作してきました。そのなかから３種類のゲームをご紹介します。

[インペリウムマキナ]

このゲームは、１対１で戦う格闘ゲームです。５体のキャラクターの中から１体を選び、キックやパンチなどといった攻撃を使い分けながら戦うゲームです。

[レールウェイ]

このゲームは、制限時間内に何もないフィールド内に 縦,右,左 の ３種類の中から適している形のレールを敷いてゴールを目指すパズルゲームです。フィールド内にはコインが落ちており、それを拾うと時間が増える仕掛けがあります。

[デザートイガン]

このゲームは、シューティングゲームです。砂漠の中に現れる蛇やサソリなどの敵から逃げつつ ３ 種類の銃で攻撃してそのスコアを競います。ランダムに表れる金色のラクダに遭遇すると消費した体力が全回復する仕掛けがあります。

５，今後の活動・課題

現在、私たちはイベントの開催に向けて準備を進めています。このイベントは、多摩地域の小学生を対象としたゲームイベントです。地域の子供たちを招いて地域活性化につながるイベントを目指しています。

文化祭での展示対象者が中高生だったことに対して、近日開催を予定しているイベントは小学生に向けたものであるため、子供たちが気軽に楽しめるイベント内容を企画する必要があります。

・ゲーム内容の改良

・接客の仕方

・イベント内容、ルール作り

・当日のトラブルに素早く対応できるような対策

６，この企画を通して学んだこと

この企画を通して私たちは、自ら行動することを学びました。基本的に、先生からの指示はなく、生徒間で盛んに意見交換をしながら活動してきました。このような経験から、自ら課題を発見し、課題解決に向けての手段を考えていく力を身に着けることができました。今回の活動で学んだことを今後の学校生活や、その後の人生につなげていきたいと思います。

第 14 回 多摩大学アクティブ・ラーニング発表祭

アンケートご協力のお願い

本日はご来学いただきありがとうございました。

ご多用のところ大変恐縮ですが、

アンケートへのご協力をお願い致します。

▼WEB アンケート回答フォーム

https://forms.gle/E6EVYV3MzQMnquzM6

2022年度AL祭　スクールバス

12月10日(土)

聖蹟桜ヶ丘駅 発	永 山 駅 発		中学・高校、大学 発	
中学・高校、大学 行			永 山 駅 行	聖蹟桜ヶ丘駅 行
		7		
	40(フリー)	8		
	10(フリー) 15(目黒高校専用) 40(フリー) 0(目黒高校バス) 30(目黒高校バス)	9		
		10		
		11		
	45(フリー)	12	15(目黒高校専用) 15(目黒高校バス) 40(目黒高校バス)	
	5(フリー) 10(目黒高校専用) 25(目黒高校専用) 35(フリー) 15(目黒高校バス)	13		
		14		
		15		
		16	10×2(目黒高校専用) 10(目黒高校バス)	
		17		
		18		
		19		

多摩大学　教務課
〒206-0022　東京都多摩市聖ヶ丘4-1-1
TEL　042-337-7113
FAX　042-337-7100

TAMA UNIVERSITY
多摩大学